

令和6年度

事業報告書

総 括

高齢化が進展する中、介護需要が増加する一方で介護人材不足やサービスの質の確保が大きな課題となっており、令和6年度に行われた介護報酬改定においては、地域包括ケアシステムの推進が重要視され、地域でのケア体制の整備の必要性が高まっています。また、少子化にも歯止めがかからない状況が続くとともに、子ども・子育てのニーズも複雑化・多様化しており、国や地方自治体においても地域を含めた社会全体で支えるための施策が打ち出されています。

高齢者福祉及び児童福祉事業を担う事業団としては、令和6年度においても社会情勢の変化を見据えつつ、三鷹市と連携を図りながら地域に根差した各事業の推進に努めました。当該年度の主な取り組みについて振り返ると、中期経営計画(第4次)の中間年に当たり、昨今の社会情勢の変動や制度改正等を踏まえた見直しを図りつつ、必要な改定を行いました。

老人保健施設はなかいどうにおいては、十分な介護人材の確保が難しい状況ではありましたが、最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実に引き続き努め、多くの期間を超強化型施設として運営することができました。

在宅医療・介護の推進拠点としてスタートした三鷹市福祉Laboどんぐり山も、開設後1年を経過し、企業・大学等と連携した研究のほか、最新機器を活用したりハビリや手技を含めた実践的な研修など、施設の特徴を生かした事業を実施することで、地域の方や介護事業者等に発信してきました。1周年記念祭ではこの間の取り組みの成果を発表するとともに、協力企業等との交流会も開催し、さらなる連携に努めました。

井の頭・大沢地域包括支援センターでは、地域の高齢者が身近な場所で介護予防活動に参加できるよう地域活動一覧を作成するなどして、地域活動への参加の支援を行うとともに、自主グループの支援にも引き続き取り組みました。また、井の頭地区、大沢地区共に老い支度や終活をテーマにした講座を開催し、多くの方に参加いただきました。

在宅福祉サービス事業では、安心して在宅生活を送ることができるよう他のサービスや社会資源との連携を図りながら、利用者の状況に合わせた相談支援を行いました。また、三鷹市と連携して実施している低所得者向け毎日型給食の利用も、前年度に引き続き順調に伸びており、栄養面において在宅生活の支援ができたと認識しています。

はなかいどう指定居宅介護支援事業所では、介護支援専門員が充足したこともあり、地域ケア会議や研修会等へ積極的に参加し、多職種や地域の方々と交流することで幅広い情報を得ることができ、利用者の意向に沿ったケアマネジメントに生かすことができました。

また、当該年度も他法人との共同研修の開催など、特定事業所としての役割を果たすことができました。

ヘルパーステーションはなかいどうでは、サービス提供責任者と訪問事業責任者が中心となり、日々のサービス状況や利用者の状態等の情報共有に努め、安定したサービス提供を行いました。また、ICT化を本格実施したことで情報共有が迅速に行えるようになりました。

母子生活支援施設三鷹寮では、就労・子育て・生活全般において、利用者の自立支援や子どもの健やかな成長への支援を行いました。また、臨床心理士による心理相談の実施や医療関係者との連携などにより心身の安定に向けた支援のほか、退所後においても地域で安心・安定した生活ができるよう気軽に相談できる体制なども継続して実施しました。

保育園・こども園では、人材確保が厳しい状況が続きましたが、安定的な運営と収支バランスを踏まえた健全経営に努めるとともに、各園において子どもたちの心も身体も健やかに成長できるよう、保育内容の充実や地域連携に努めました。さらに、令和5年度に導入した保育ICTシステムの活用で、業務の負担軽減や円滑な職員間の情報共有など効率化が図られたほか、保護者への情報発信など利便性が向上しました。

以上、令和6年度は、中期経営計画(第4次)の見直しを行い、多様化・複雑化する環境に適応しながら福祉サービスの充実に努めてきました。令和7年度においても引き続き、事業団のサービスを必要とする方々が健やかに安心して暮らせるよう、質の高いサービスの提供と健全な経営に努め、地域に貢献できる法人を目指してまいります。

本部事務局

本部事務局は、理事会及び評議員会の開催、予算・決算の調整、人事、給与、研修、福利厚生、広報等を主な業務とする他、研修委員会、広報委員会、衛生委員会等の事務局として各委員会の運営に取り組み、円滑な組織運営を推進するため総合的な企画・調整を行いました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 中期経営計画（第4次）の検証

令和4年度から実施してきた中期経営計画（令和4年度～令和8年度）について、計画の中間年にあたることから、その達成状況を検証するとともに、事業団を取り巻く環境の変化や三鷹市の施策との整合性をふまえ、計画改定を行いました。

2 デジタル技術の活用及び情報発信の強化

より効率的かつ効果的な事務を推進するため、メールのセキュリティ強化や記録業務省力化のための音声認識ソフトウェアの導入を進めました。また、ホームページの計画的なリニューアルや効果的な広報媒体の運用について、広報委員会での議論も踏まえ、情報発信の強化に向けた検討を行いました。

3 人事制度等の的確な運用と人材の定着

東京都の居住支援特別手当事業補助金を活用するなど、介護職員を含めた職員の処遇改善を実施するとともに、来年度からの法改正を踏まえた育児・介護に係る制度の検討・周知など、人材の確保・定着に向けた人事制度の適切な運用に努めました。

<参考>

- 1 理事会・評議員会の開催状況は、別表1～2のとおりです。
- 2 職員の配置状況は、別表3のとおりです。
- 3 寄附の受入状況は個人2人、法人(団体)1件、寄附金額の合計は2,130,454円でした。

別表 1 理事会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第 1 回 令和 6 年 4 月 1 日	1 審議事項 議案第 1 号 常務理事選定について
第 2 回 令和 6 年 5 月 28 日	1 審議事項 議案第 2 号 令和 5 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び 決算報告について 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会 委員の選任について 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員候補者の推薦につ いて 議案第 5 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦につ いて 議案第 6 号 令和 6 年度第 1 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員 会の招集について
第 3 回 令和 6 年 7 月 1 日	1 審議事項 議案第 7 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団理事長の選定について 2 報告事項 評議員の選任結果について
第 4 回 令和 6 年 7 月 18 日	1 審議事項 議案第 8 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦につ いて 議案第 9 号 評議員会への提案について

回数 開催年月日	議 題 等
第 5 回 令和 6 年 12 月 5 日	1 審議事項 議案第10号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団居住支援特別手当支給規程の制定について 議案第11号 令和6年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第1次資金収支補正予算について 議案第12号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について 議案第13号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第14号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則の一部改正について 議案第15号 令和6年度第3回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 (1) 中期経営計画の改定について (2) 職務執行状況について
第 6 回 令和 7 年 3 月 18 日	1 審議事項 議案第16号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団保育園運営規程の一部改正について 議案第17号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について 議案第18号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団再雇用職員就業規則の一部改正について 議案第19号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員の育児休業等に関する規程の一部改正について 議案第20号 令和6年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第2次資金収支補正予算について 議案第21号 令和7年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について 議案第22号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第23号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦について 議案第24号 令和6年度第4回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 職務執行状況について
第 7 回 令和 7 年 3 月 25 日	1 審議事項 議案第25号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦について

別表2 評議員会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第1回 令和6年 6月14日	1 審議事項 議案第1号 令和5年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について 議案第2号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について
第2回 令和6年 7月30日	1 審議事項 議案第3号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について
第3回 令和6年 12月13日	1 審議事項 議案第4号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 2 報告事項 (1) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団居住支援特別手当支給規程の制定について (2) 令和6年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第1次資金収支補正予算について (3) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則の一部改正について (5) 中期経営計画の改定について (6) 職務執行状況について
第4回 令和7年 3月26日	1 審議事項 議案第5号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について 2 報告事項 (1) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団保育園運営規程の一部改正について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について (3) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団再雇用職員就業規則の一部改正について (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員の育児休業等に関する規程の一部改正について (5) 令和6年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第2次資金収支補正予算について (6) 令和7年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について (7) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会委員の選任について (8) 職務執行状況について

別表3 職員配置状況（各年度末在籍職員数）

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
本部事務局	事務職員等	4	5					1		(1)	(1)	2	1			7	6	7	6
老人保健施設	施設長							1	1							1	1	44	45
	事務長	1	1													1	1		
	看護長							1	1							1	1		
	相談員	2	2													2	2		
	事務職員	1	1	1	1											2	2		
	介護支援専門員	1	1													1	1		
	介護職員	11	11	11	11						1	1	(1)	(1)		23	23		
	看護職員	5	5	1	1	1	1									7	7		
	理学療法士	4	4	1	1							1				5	6		
	管理栄養士	1	1													1	1		
福祉Labo どんぐり山	所長※															0	0	17	21
	所長補佐									1	1					1	1		
	センター長	2	2													2	2		
	室長	(1)	(1)													(1)	(1)		
	コーディネーター	1	1					1								2	1		
	育成員	1	1		1			(1)	1	1						2	3		
	看護師	1	1													1	1		
	介護職員	2	2	1	2						3	5				6	9		
	理学療法士	(1)	(1)													(1)	(1)		
	相談員	1	1													1	1		
	事務員	1	(1)	(1)						1	2		1			2	3		
井の頭地域包括 支援センター	社会福祉士	2	1													2	1	8	8
	看護師	1	2													1	2		
	介護支援専門員	1	3	(1)												1	3		
	相談員			1		1	1				1	1				3	2		
	事務職員			1												1	0		
大沢地域包括 支援センター	社会福祉士	1	2													1	2	5	5
	看護師	1	1													1	1		
	介護支援専門員	2	1	1	1											3	2		
在宅福祉 サービス事業	ソーシャルワーカー	1	2	(1)	1											1	3	3	4
	事務職員	1		1	1											2	1		
居宅介護 支援事業	管理者		(1)					(1)								(1)	(1)	6	6
	介護支援専門員	3	3	(1)	1			2	2		1					6	6		
小計		52	54	19	21	2	2	7	5	3	3	8	10	0	0	90	95	90	95

※福祉Laboどんぐり山の所長は理事が兼務

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
訪問介護事業	管理者	(1)	(1)													(1)	(1)	55	50
	サービス提供責任者	1	2	3	2											4	4		
	訪問事業責任者			1	1											1	1		
	訪問介護員等		(1)										50	45	50	45	(0)		
児童支援室	事務職員等	3	3	2	2			1	1							6	6	6	6
母子生活支援 施設三鷹寮	施設長									1	1					1	1	6	6
	母子支援員	1	2	2	1											3	3		
	少年指導員			1												1	0		
	個別対応職員		1													0	1		
	用務員										1	1				1	1		
三鷹西野 保育園	園長	1	1													1	1	52	55
	保育士	17	17	1	1					2	2	18	21			38	41		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			2	2							6	5 (1)			8	7 (1)		
	用務員											2	3			2	3		
	事務職員											1	1			1	1		
三鷹ちどり こども園	園長									1	1					1	1	36	39
	保育士	11	11	2	1					1	1	12	15			26	28		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			1	2							3	3			4	5		
	用務員											2	2			2	2		
	事務職員											1	1			1	1		
三鷹駅前 保育園	園長									1	1					1	1	51	52
	保育士	17	17	1	1					1	1	23	22			42	41		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	用務員											3	3			3	3		
	事務職員			1	1							2	4			3	5		
三鷹南浦西 保育園	園長		1							1						1	1	52	53
	保育士	17	16							1	2	22	23			40	41		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			2								4 (1)	5 (1)			6 (1)	5 (1)		
	用務員											2	3			2	3		
	事務職員											1	1			1	1		
小計		76	79	19	14	0	0	1	1	9	9	103	113	50	45	258	261	258	261

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
三鷹赤とんぼ 保育園	園長									1	1					1	1	68	65
	保育士	24	23	1	1					2	2	26	23			53	49		
	保健師・看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			2	3							6	5			8	8		
	用務員											3	4			3	4		
	事務職員			1									1			1	1		
小計		26	25	4	4	0	0	0	0	3	3	35	33	0	0	68	65	68	65
計		154	158	42	39	2	2	8	6	15	15	146	156	50	45	416	421	416	421

※()は兼務

※三鷹市への派遣職員 4 名（三鷹市立中央保育園、三鷹市立新川保育園、三鷹市立あけぼの保育園）

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実

- (1) 利用者一人ひとりの生活行為に沿った個別リハビリテーションを充実させるとともに、定期的な口腔衛生状態・口腔機能の評価を実施しました。さらに、利用者家族や関係機関と連携をしたうえで、入退所訪問を積極的に行い在宅復帰を促進しました。その結果、介護報酬改定による加算の算定要件は厳しくなりましたが、8か月間、超強化型類型施設として運営を行うことができ、在宅復帰率は49%でした。在宅復帰者の介護度の内訳は要介護1～2の方が42%、要介護3～4の方が47%、要介護5の方が11%でした。
- (2) 在宅復帰後に、当施設の短期入所療養介護や通所リハビリテーションを60%の方が利用しました。また、在宅復帰後も、柔軟に再入所を受け入れることで本人や家族の不安を取り除き、地域の支援施設として在宅生活の継続を支援しました。
- (3) 入所して機能訓練を受けた方の要介護認定の更新後には、介護度が改善されるケースが増えてきており、老人保健施設として重度化防止に貢献できました。
- (4) 新型コロナウイルスの感染法上の分類が、一昨年から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下がったものの、高齢者施設では感染防止対策への取り組みに変わりはありません。しかし、段階的に面会方法や外出制限を緩和することで、利用者や家族、双方の不安の軽減を図りました。

2 災害対策の充実

地震や風水害、感染症の大流行に備えて、利用者や職員の安全を確保し、安定したサービスを提供するために、事業継続計画（BCP）の再評価を行いました。また、利用者参加型の避難訓練を行うなど、より実践に近い形での訓練を実施しました。その他、三鷹市総合水防訓練においては、三鷹市職員と福祉避難所の開設・運営訓練を行うなど、災害対策に努めました。

3 サービスの質の向上と職員の教育体制の充実

職員が講師となり、事例検討を多く取り入れた研修を継続して行うなど、職員教育体制を強化することで、地域から選ばれる施設を目指しました。また、通所リハビリテーションでは、機能訓練、口腔、栄養の情報を関係職種の間で一体的に共有することで、自立支援・重度化防止を効果的に進める取り組みを行い、サービスの質の向上に繋がりました。

4 人材の確保

介護業界全体で人材の確保が難しく、当施設でも慢性的な介護職員の人員不足が続く
中、数名が入職したものの十分な人材確保とはなりませんでした。引き続き、人材の確
保に取り組んでいきます。

※ 入所者の状況等は、別表 1～8 のとおりです。

別表 1 入所率等の状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
入 所	1日 平均 入所数 (人)	R 6	52.5	50.4	47.6	49.1	52.2	50.6	48.2	46.9	47.8	49.3	53.6	51.7	50.0
		R 5	45.5	44.2	47.7	52.0	55.1	51.6	46.1	47.1	46.5	45.8	53.2	52.9	49.0
	平均 入所率 (%)	R 6	86.1	82.5	78.1	80.4	85.6	83.0	79.0	76.9	78.3	80.8	87.9	84.8	81.9
		R 5	74.5	72.4	78.2	85.2	90.4	84.6	75.5	77.2	76.2	75.0	87.2	86.8	80.3
通 所	1日 平均 通所数 (人)	R 6	20.3	20.8	21.8	21.0	19.3	19.6	21.1	21.6	21.6	20.8	21.0	18.4	20.6
		R 5	22.6	22.2	23.1	23.6	22.3	21.2	22.2	21.6	21.1	20.7	21.4	21.5	22.0
	平均 通所率 (%)	R 6	67.6	69.4	72.7	69.8	64.3	65.3	70.5	71.8	71.8	69.5	70.0	61.3	68.7
		R 5	75.2	74.0	77.1	78.5	74.2	70.5	74.1	71.8	70.2	68.9	71.4	71.5	73.2

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 2 入所率等の推移

(%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
平均入所率	82.6	73.2	76.0	80.3	81.9
平均通所率	78.0	78.1	76.8	73.2	68.7

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 3 平均在所日数の推移

(日)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入 所	190.6	198.8	156.4	145.1	132.3
短期入所 療養介護	8.3	7.5	7.3	6.5	6.9

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表4 入所退所等の状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
在所者延数 (短期含む)		1,575	1,561	1,429	1,521	1,618	1,519	1,494	1,408	1,481	1,528	1,501	1,585	18,220	
入所	在所者延数	1,352	1,272	1,179	1,175	1,264	1,262	1,198	1,098	1,136	1,171	1,148	1,297	14,552	
	入所者	家庭	3	4	4	7	4	2	3	7	4	3	7	6	54
		医療機関	8	4	2	5	5	4	3	2	5	9	6	5	58
		その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
		計	12	8	6	12	9	6	6	9	9	13	13	11	114
	退所者	家庭	6	8	1	1	4	7	2	5	4	4	3	6	51
		介護施設	1	5	8	4	0	1	4	4	4	2	7	2	42
		医療機関	1	1	0	2	1	1	3	1	1	2	1	1	15
		その他	0	1	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	5
		計	8	15	9	8	5	11	9	10	9	9	11	9	113
短期入所療養介護	在所者延数	223	289	250	346	354	257	296	310	345	357	353	288	3,668	
	入所者	家庭	33	49	39	47	46	40	43	48	47	52	44	41	529
		医療機関	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	4
		計	33	49	39	48	46	40	43	48	48	53	45	41	533
	退所者	家庭	30	47	37	48	45	38	40	50	46	50	45	39	515
		介護施設	0	0	0	1	3	1	0	0	0	1	2	1	9
		医療機関	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	6
計		31	48	37	49	50	39	40	51	46	51	48	40	530	
通所リハビリテーション	登録者数	61	62	62	58	59	58	65	64	63	63	60	59	-	
	利用者延数	426	437	436	461	405	372	465	431	431	396	378	368	5,006	
	利用者数	1時間～ 2時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
		2時間～ 3時間	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-
		3時間～ 4時間	1	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	-
		4時間～ 6時間	3	1	2	0	0	3	2	3	1	0	0	0	-
6時間～ 8時間		66	65	62	63	59	57	66	66	63	64	61	60	-	

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

※通所リハビリテーションには、介護予防通所リハビリテーションを含む

別表5 入所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和6年度	—	—	13.1%	15.4%	28.9%	28.4%	14.2%	2.61
令和5年度	—	0.1%	11.6%	17.2%	28.9%	34.6%	7.7%	2.82
令和4年度	0.3%	0.1%	9.9%	12.6%	26.9%	30.0%	20.2%	2.67

※短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表6 通所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和6年度	2.0%	10.6%	31.1%	26.1%	16.6%	9.8%	3.8%	1.98
令和5年度	0.7%	8.0%	38.4%	30.2%	13.9%	5.1%	3.7%	1.85
令和4年度	0.6%	9.0%	38.5%	30.6%	13.0%	5.0%	3.3%	1.80

※介護予防通所リハビリテーションを含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表7 地区別利用状況

(延べ人数)

地区	入所	短期入所療養介護	計
三鷹市	117	437	554
武蔵野市	22	49	71
世田谷区	5	16	21
杉並区	4	12	16
調布市	2	9	11
その他	6	13	19
合計	156	536	692

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 8 実施行事

(1) 季節行事

(人)

	内 容	参加者数		
		入所	通所	
4月	花見(近隣)	散策、ティータイム	41	15
6月	はなリンピック (通所は2日間開催)	ボール等を使った競技他	48	44
7月	はなかいどう祭	出店食、イベント等	51	11
9月	敬老会 (通所は2日間開催)	行事食、イベント等	46	36
10月	お楽しみ総合防災イベント	地震を想定した避難訓練、 昼食に非常食(アルファ米 おにぎり)を実食、 防災クイズ等	47	20
12月	忘年会 (通所は2日間開催)	行事食、イベント等	47	40
2月	節分会	豆まき、クイズ、ゲーム等	51	49

(2) はなかいどうの台所(料理教室)

(人)

	献 立	参加者数	
		入所	通所
3月	おやきづくり(1階・2日間開催)、 お好み焼き(2階)、大根餅(3階)	46	39

(3) その他

	内 容
誕生会	毎月実施、誕生カードの贈呈など

三鷹市福祉Laboどんぐり山

三鷹市福祉 Labo どんぐり山は、令和 5 年 12 月に在宅医療・介護の推進拠点として開設し、企業や大学との協働による研究プロジェクトを行う「在宅医療・介護研究センター」、介護人財の不足解消と人財育成に取り組む「介護人財育成センター」、これらの実践・実証の場である「生活リハビリセンター」の 3 つの事業を進め、在宅生活を望む高齢者やその家族、介護事業者等の支援に取り組みました。

令和 6 年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

三鷹市在宅医療・介護研究センター

民間企業や大学等との協働で、在宅生活を支える研究やサービス開発を支援するため、施設内や三鷹市民をフィールドにした実証を行いました。

1 三鷹市民や市内介護事業者等への還元を目的とした研究開発等の実施

実証実験のためのフィールドの提供及び関係機関との調整等の支援を通じて、「高齢期の在宅生活を支える住宅のあり方に関する研究」や「介護従事者の健康維持等を目的とした運動プログラムの開発」など、民間企業や大学等と協働し、三鷹市民や市内介護事業者等への還元に向けた研究開発や関連事業の展開を推進しました。

2 高齢者の生涯価値向上を目的としたコンテンツやツールの研究開発等の実施

スマートウォッチアプリを用いて日常生活の中で記憶をつかさどる脳の「海馬」を育成する実証実験を行い、認知機能の低下抑制や改善へ繋がる運動習慣の形成についての検証を開始するなど、高齢者の社会参加や介護予防のためのさまざまなコンテンツやツールを活用したプラットフォームづくりに向けた研究開発や実証実験等を進めました。

3 在宅医療・介護分野における ICT 等の最新技術の導入促進及び活用支援

高齢者の暮らしにおける ICT 機器の利用促進や、市内介護事業者等における最新機器等の活用に向けて、三鷹市民や市内介護事業所等を対象とした VR（仮想現実）技術を活用したリハビリテーションの体験会を開催するなど、導入の促進や活用支援の機会をつくり、市民生活や介護事業における利便性の向上を目指しました。

※協働研究件数等は、別表 1～4 のとおりです。

【三鷹市在宅医療・介護研究センター】

別表1 協働研究件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R6	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	4
	R5	0	0	1	0	0	0	3	1	1	0	0	0	6
継続	R6	5	5	5	5	5	6	6	7	7	7	7	7	72
	R5	0	0	0	1	1	1	1	4	5	6	6	6	31
終了	R6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	R5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計 (新規+継続)	R6	5	5	5	5	6	7	8	7	7	7	7	7	76
	R5	0	0	1	1	1	1	4	5	6	6	6	6	37

別表2 協働研究企業等件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企業	3	3	3	3	4	5	6	5	5	5	5	5	52
大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
計	5	5	5	5	6	7	8	7	7	7	7	7	76

別表3 個別支援件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企業等件数	3	3	4	3	3	3	7	2	0	3	2	0	33
支援等件数	3	3	5	6	4	3	7	2	0	4	2	1	40

別表4 主な実証実験等

月	内容
4月	実証実験等の調整
5月	mediVRカグラ体験会（1日間・計3回開催）
6月	
7月	mediVRカグラ体験会（施設見学で来訪した2団体に対して、各1回）
8月	
9月	CogSmart実証実験 [74歳以下対象] のリクルート開始
10月	CogSmart実証実験 [74歳以下対象] の開始 （参加者に対して順次）
11月	東郷倶楽部アンケート実施
12月	
1月	CogSmart実証実験 [75歳以上対象] のリクルート開始
2月	CogSmart実証実験 [75歳以上対象] の開始（参加者に対して順次） mediVRカグラ体験会（市内事業者及びその利用者に対する体験会）
3月	東郷倶楽部アンケート結果報告会

三鷹市介護人財育成センター

在宅生活を支える介護人財不足の解消、質の向上のための研修事業を事業者等との協働により行いました。また、家族介護者等の在宅介護に関わる方々の不安解消や負担軽減に寄り添った研修に努めました。

1 介護人財のすそ野の拡大・介護福祉分野への市民の理解促進

「みたかふれあい支援員養成講座」を3回開催したほか、「介護職員初任者研修」を現場で活躍する地域の専門職の協力を得て実施しました。家族介護者や介護に関心を持つ三鷹市民等に向けて、ケア技法「ユマニチュード®」やVR（仮想現実）認知症体験会のほか、「排泄を知る・学ぶイベント」として、高齢期の排尿講座や排泄介護講座に加えて、おむつ・福祉用具等の展示など、日々のケアに役立つ幅広い情報提供に努めました。中高生等を対象にした医療・福祉キャリア講座では、訪問介護や在宅医療の役割ややりがいについて紹介し、次世代を担う幅広い層に対して、介護との接点づくりや理解の促進に取り組みました。

2 介護人財のスキル向上

昨今の介護ニーズの高度化・多様化に対応する人財を育成するため、医療的ケア研修（介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修など）や認知症ケア研修、介護食の調理実習など、手技も含めた実践的な研修を継続しました。あわせて、苦情・カスハラ対応研修や神経難病に関する研修など、介護報酬の維持・加算などにつながる研修を開催するとともに、介護・福祉人財の役職や経験に応じた階層別研修も実施し、個々のキャリアや役割に応じた能力の向上、やりがいの創出に努めました。

3 事業者支援

市内介護事業者等に対して、オンラインや動画配信など受講しやすい形式の研修や、感染症対応シミュレーションや調理実習など体験的な研修を実施しました。また、栄養や医療相談対応など、専門性を活かしながら多角的な支援を行いました。

4 情報の発信と共有

多くの三鷹市民や市内介護事業者・関係者等に対して、きめ細やかな情報発信・共有ができるよう、ホームページや既存の情報共有システムの活用に加え、関係機関の会議や事例検討会などへ積極的に参加し、顔の見える関係を構築しました。また、研修や講座において関係機関と共催企画を行うなど、相互の強みを生かした連携に努めました。
※事業の実績等は別表1～2のとおりです。

【三鷹市介護人財育成センター】

別表1 研修開催・参加人数

		専門職向け		資格関係		市民向け		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	R6	3	77	1	2	3	44	7	123
	R5	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	R6	11	167	1	1	0	0	12	168
	R5	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	R6	4	40	2	21	5	115	11	176
	R5	3	35	0	0	0	0	3	35
7月	R6	4	32	1	14	2	62	7	108
	R5	2	20	0	0	1	9	3	29
8月	R6	3	108	0	0	3	15	6	123
	R5	1	15	0	0	2	39	3	54
9月	R6	3	16	2	16	2	58	7	90
	R5	1	30	0	0	2	33	3	63
10月	R6	1	11	0	0	2	21	3	32
	R5	2	40	2	25	4	57	8	122
11月	R6	2	24	2	7	5	49	9	80
	R5	2	36	0	0	2	35	4	71
12月	R6	1	39	1	2	4	158	6	199
	R5	1	31	1	13	10	176	12	220
1月	R6	1	20	1	2	1	12	3	34
	R5	0	0	1	1	3	105	4	106
2月	R6	2	40	1	1	2	17	5	58
	R5	3	85	1	2	5	145	9	232
3月	R6	2	74	1	1	7	171	10	246
	R5	1	7	1	5	3	68	5	80
合計	R6	37	648	13	67	36	722	86	1,437
	R5	16	299	6	46	32	667	54	1,012

※資格関係など、複数回にわたる研修は実人数を計上。またミニ講話等含む
 ※オンデマンド配信共有人数は、集計時に人数を計上。

別表2 事業者支援(相談内容)

(単位:年間延べ件数)

	業務研修	業務運営	資格関係	労務関係	人間関係	就労関係	I C T関係	摂食・栄養	医療的ケア	その他	合計
R6	32	8	8	2	2	1	2	19	7	30	111

※複数相談含む

三鷹市生活リハビリセンター

病院や施設から在宅復帰する高齢者等が、居宅に近い環境での機能訓練を行い、自宅での生活の質の向上や不安解消に向けた支援を行いました。

1 事業内容の更なる周知

生活リハビリセンターの事業は、他に例のない取り組みであることから、病院や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を直接訪問して事業説明を行ったほか、1周年記念祭において、それまでの実績や事例を報告するなど、広く周知活動を行いました。

その結果、特に記念祭以降は、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所からの問い合わせや入居相談がより多くなりました。

2 最新機器の活用と家族支援

VR（仮想現実）を活用したリハビリテーションを提供したほか、自宅でも行える自主トレーニングや疼痛コントロールのための自己マッサージなど利用者の状況に応じた提案を行いました。

また、家族に対しても内服管理方法や排泄介助、歩行方法など、個別の課題に応じた介護方法の習得につなげるなど、不安なく在宅生活に移行できるよう支援しました。

3 利用事例の蓄積と分析

令和6年度は多くの利用があり、様々な実績が積みあがったことから、事例の分析を進め、事例集の作成に向けた取り組みを開始しました。

入居相談においては、入居者や家族からのニーズのほかに、実際に入居してから見えてくる新たなニーズを捉えることで、在宅復帰後も過度なサービスに頼ることなく、生活行為の幅を広げながら、必要な範囲にとどめた適切なサービス提供へとつなげることができるなど、潜在的ニーズの発見により、事業の方向性が明確になりました。

また、来年度に予定している介護事業者や病院を対象とした事例報告や、生活リハビリセンターに期待する今後の役割の整理に向けて、有効な事例を一つ一つ明確にしながら、地域課題の可視化と解決に向けた基盤づくりに努めました。

※ 入所者の状況等は、別表1～7のとおりです。

【生活リハビリセンター】

別表1 入居率等の状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	
入居	1日平均入居数(人)	R 6	4.33	3.93	5.57	5.23	6.03	4.26	4.38	6.10	4.51	5.97	5.50	6.19	5.17
		R 5	—	—	—	—	—	—	—	—	2.77	3.19	5.00	5.83	4.18
	平均入居率(%)	R 6	61.9	56.2	79.5	74.7	86.2	61.0	62.7	87.1	62.2	85.3	78.6	88.5	73.8
		R 5	—	—	—	—	—	—	—	—	39.6	45.6	71.4	77.9	58.4

別表2 入居率の推移 (%)

	令和5年度	令和6年度
平均入居率	58.4	73.8

※居室7室

別表3 平均在居日数の推移 (日)

	令和5年度	令和6年度
平均在居日数	23.2	25.3

別表4 入居退居等の状況 (人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在居者延数		130	122	167	162	187	128	136	183	140	185	154	192	1,886
入居者	自宅	3	2	3	3	8	4	3	5	4	2	4	2	43
	介護保険施設	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	5
	病院	0	1	2	2	0	4	0	2	1	3	4	4	23
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	5	5	6	8	8	3	7	5	5	8	7	71
退居者	自宅	7	4	6	5	6	7	3	7	4	4	9	3	65
	介護保険施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	5
	その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3
	計	7	4	6	5	8	7	3	7	5	4	10	7	73

別表5 介護度別利用状況（人/構成比）

		認定なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
R6	(人)	14	9	6	19	11	4	6	2	1.31
	(%)	19.7	12.7	8.5	26.7	15.5	5.6	8.5	2.8	—
R5	(人)	4	3	0	8	4	1	2	0	1.27
	(%)	18.2	13.6	0.0	36.4	18.2	4.5	9.1	0.0	—

※平均介護度の算出において、認定なしは0、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表6 地区別利用状況(延べ人数)

地区	入居
三鷹市	67
武蔵野市	2
杉並区	0
調布市	0
府中市	0
小金井市	1
その他	1
合計	71

※三鷹市及び隣接自治体等

別表7 令和6年度の相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4
家族	6	2	4	3	3	3	3	0	4	3	4	1	36
病院	2	1	0	0	1	0	1	1	2	2	2	3	15
ケアマネジャー	1	6	0	6	6	2	3	3	4	5	2	3	41
地域包括	3	5	6	3	2	5	4	3	6	6	12	6	61
市役所	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	5
介護保険施設等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	13	15	11	13	13	11	12	8	16	16	21	14	163

※最初に連絡を受けた先のみを計上

施設管理室

三鷹市福祉Laboどんぐり山事業全体の運営を円滑に進めるため、市民等への事業周知に取り組むとともに、施設内入居者及び関係者等との連携を図りました。

1 事業内容の周知

令和5年度に引き続き、市内団体等による施設見学の受け入れを積極的に実施し、市内の市民団体等11件、市外の企業・団体等6件、他自治体の議会等視察10件を受け入れました。また、12月14日には市民や市内介護事業者等に向けたイベントとして「1周年記念祭」を開催したほか、三鷹中央通り商店会の「けんこうみんなのマルシェ」やNPO法人Mitakaみんなの防災主催の「Mitakaみんなの防災フェスタ」等の地域イベントにPR出展を行うなど、福祉Laboどんぐり山の事業内容の周知に取り組みました。

2 協働研究推進室

高齢者福祉に関する研究を行う企業・大学や、福祉系の事業者に入居いただき、福祉Laboどんぐり山の事業や地域資源との連携を通じてさらなる在宅医療・介護の推進につながることを目的とした協働研究推進室（全6室）については、5事業者（団体）の入居により年度を通して5室が稼働し、ほか1室についてもスポット利用の団体により毎月継続した利用がありました。

※事業の実績等は別表1～3のとおりです。

【施設管理室】

別表1 施設見学等受入数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	5	1	3	5	2	1	1	4	0	3	1	1	27
人数	49	11	31	62	16	6	10	32	0	27	18	11	273

別表2 地域への周知活動（イベント出展等）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	1	0	1	1	1	0	2	1	1	0	1	9

[別表2：補足]

(1) 三鷹市福祉Laboどんぐり山1周年記念祭

実施日：令和6年12月14日（土）

一般来場者 157名

出展企業・団体等従事者 56名

(2) 交流会

実施日：令和7年1月17日（金）

協働企業・団体等出席者 34名

別表3 協働研究推進室 入居事業者・団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業者・団体数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72

高齢者在宅福祉部

三鷹市井の頭地域包括支援センター

三鷹市大沢地域包括支援センター

地域包括ケアシステムの構築に向け、中核的な専門機関として、地域の見守り体制の強化、医療をはじめとする専門機関との連携及び介護支援専門員等への支援など、地域における様々なネットワーク作りを展開し、介護予防の推進を図りました。

令和6年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・生活支援サービスの充実

地域で活動している自主グループに足を運び、詐欺被害防止や認知症についての講話など、情報提供や運営のサポートを行いました。また、地域の高齢者が身近な場所で介護予防活動に参加できるよう、通所型サービスや自主グループの情報提供を行いました。

井の頭地区では地域活動一覧を作成し、三鷹市介護予防教室の参加者や閉じこもりがちな高齢者に向けて自主グループや居場所を紹介するなど、社会参加の支援を行ったほか、自主グループの継続支援にも取り組みました。また、地域の通所型サービス事業所や訪問診療所と地域課題について意見交換を行い、新しい介護予防の試みについて話し合いを始めました。

大沢地区においても同様に、地域活動への参加の支援、自主グループの立ち上げと継続支援に引き続き取り組みました。

2 地域住民への情報提供と地域課題の検討

地域の高齢者が安心して自立した生活を継続できるよう、それぞれの地域ニーズに則した情報提供に努めました。

認知症サポーター養成講座を幅広い年齢層に対して開催し、井の頭地区では中学生を対象に、大沢地区では小学生を対象にした講座も開催しました。フォローアップ講座では、認知症当事者が登壇し、認知症に対する深い理解を促すと共に当事者が活躍できる場を創りました。

このほか、井の頭地区では地域支援連絡会で「今どきの終活～葬儀・お墓・エンディングノート」をテーマとして専門家の話を聞く機会を設けました。定員を超える参加希望があり、地域の方々の関心の高さが伺えました。これにより、老い支度については継続して情報提供をしていく必要があることが分かりました。

大沢地区でも終活に関する講座を「生前整理」「老人ホームの選び方」「葬儀と墓じ

まい」のテーマごとに開催し、いずれも多く参加者があり関心の高さが伺えました。また、パートナーを亡くされた方を対象に、これからの人生を考えるための交流会を実施し、独居になった方が地域で前向きに暮らしていけるようなサポートを試みました。

3 地域との関係強化と見守り活動の推進

地域との関係強化のため、可能な範囲で地域の活動団体に顔を出し、関係の構築に努めました。見守り活動に関しては訪問を基本とし、安否確認を行いました。

井の頭地区では初めて防災初動訓練に参加し、情報チームの一員として発災時の情報収集、情報整理、伝達の役割を担いました。また、三鷹台駅周辺のまちづくりを考える会や井の頭コミュニティまつりに参加して、地域の方々と直接交流を図りました。地域支援連絡会では民生委員と見守りに関する情報交換を行い、見守りにつながりにくい高齢者や民生委員の担い手不足など地域の課題を共有しました。井の頭地域福祉支援センターとも連携し、戸別訪問や緊急通報システムを利用した見守り活動を行いました。

大沢地区では大沢コミュニティ祭に参加したほか、厚生部会の事業を協働で実施するなど住民協議会との連携を深め、地域ケアネットワーク大沢とも連携して防災ウォーキングなどに取り組みました。相談サロン等の地域連絡会を、地域福祉コーディネーターと協働で開催し、幅広いネットワークの構築を推進しました。

両地区で夏場に熱中症予防グッズの配布を通じた見守り活動を行い、配布に協力いただいた民生委員とも情報交換を行うとともに、「あんしんキーホルダー・救急キット」登録会を開催し、多くの方への普及啓発を行うことができました。

4 在宅医療・介護連携の推進

三鷹市在宅医療・介護連携推進協議会に参加し、三鷹市の在宅医療・介護連携の推進について積極的な意見の発信と関係機関相互の情報共有に努めました。地域包括支援センターの社会福祉士会では、同協議会の市民・支援者啓発部会と共催で老い支度講座を市内7カ所で開催し、多くの市民に参加いただき、元気なうちに老い支度を行う必要があることを啓発することができました。ケア専門職交流会においても地域ニーズに沿ったテーマを用い事例研究を行うことで、多職種連携を推進しました。

5 ケアマネジメント・ソーシャルワークの質の向上

職員のキャリアに応じた外部研修を受講し、職員間での共有に努めました。特に認知症キャラバンメイト養成研修での学びは、認知症サポーター養成研修を開催するにあたり、多くの職員のスキルアップに繋がりました。

※相談状況等については別表のとおりです。

【三鷹市井の頭地域包括支援センター】

別表1 相談件数

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R6	11	28	25	14	5	16	15	13	14	14	9	10	174
	R5	13	11	7	17	13	12	15	6	12	21	7	18	152
継続	R6	488	544	694	871	827	735	771	679	727	765	794	790	8,685
	R5	734	661	932	968	877	782	757	716	779	727	658	672	9,263
合計	R6	499	572	719	885	832	751	786	692	741	779	803	800	8,859
	R5	747	672	939	985	890	794	772	722	791	748	665	690	9,415
実施日数	R6	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293
	R5	24	24	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25	293
一日平均	R6	20.0	23.8	28.8	34.0	32.0	32.7	30.2	28.8	30.9	33.9	36.5	32.0	30.2
	R5	31.1	28.0	36.1	39.4	34.2	33.1	30.9	30.1	33.0	32.5	28.9	27.6	32.1

別表2 相談者別件数 (1件の相談に対して複数の相談者を含む)

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人		190	232	206	256	273	202	222	219	234	265	227	230	2,756
家族・親戚		145	165	195	224	165	171	174	172	168	193	181	180	2,133
介護支援専門員		60	53	59	93	86	93	76	90	74	64	95	90	933
医療機関		17	34	41	59	52	62	54	31	34	27	54	50	515
サービス事業所		138	134	197	215	219	218	265	194	203	230	227	220	2,460
民生・児童委員		0	4	4	1	4	3	3	1	2	4	2	0	28
知人・友人・近隣住民		9	8	9	28	14	16	6	15	15	8	3	5	136
市		30	26	49	76	72	50	30	64	48	63	67	65	640
社会福祉協議会		3	3	6	11	6	12	10	3	7	7	8	10	86
保健所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警察		0	1	1	10	1	2	1	6	8	7	3	2	42
後見人・補助人・保佐人		2	3	3	0	2	1	2	6	6	3	5	5	38
その他		12	6	18	17	28	14	16	25	25	19	24	25	229
計		606	669	788	990	922	844	859	826	824	890	896	882	9,996

別表3 相談方法 (1件の相談に対して複数の相談方法を含む)

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所		7	20	5	13	13	24	18	16	19	19	10	15	179	2.0%
電話		371	396	554	669	632	576	576	474	522	552	605	600	6,527	72.6%
訪問		99	118	99	127	108	93	95	108	118	105	90	90	1,250	13.9%
メール		19	24	31	34	35	21	35	23	25	19	31	30	327	3.6%
FAX		1	2	7	14	8	26	25	22	17	28	19	20	189	2.1%
会議・カンファレンス		0	9	12	10	7	5	23	19	16	31	21	20	173	1.9%
その他		16	21	33	28	33	16	28	37	23	32	38	40	345	3.8%
計		513	590	741	895	836	761	800	699	740	786	814	815	8,990	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R6	81	84	90	92	93	96	95	98	101	96	97	98	1,121
	R5	81	89	86	87	88	88	88	83	82	79	82	86	1,019
介護予防ケア マネジメント	R6	69	73	70	71	62	65	68	62	66	61	64	65	796
	R5	81	83	77	80	77	76	71	69	68	69	72	66	889
合計	R6	150	157	160	163	155	161	163	160	167	157	161	163	1,917
	R5	162	172	163	167	165	164	159	152	150	148	154	152	1,908

別表5 相談内容

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)	285	306	363	436	443	361	444	354	345	434	374	400	4,545
ケアマネジャー支援	7	12	15	9	2	4	19	12	24	11	40	35	190
介護保険	98	121	165	196	183	199	162	165	176	152	175	170	1,962
その他サービス	34	34	69	73	95	79	60	42	81	54	110	80	811
認知症	18	16	29	37	25	22	49	54	66	42	43	40	441
虐待	6	10	15	6	13	5	16	25	15	6	6	5	128
権利擁護	10	5	24	18	18	11	23	23	36	32	14	15	229
消費者被害	0	2	0	0	1	1	0	2	1	0	0	0	7
住居・経済的問題	9	8	29	43	40	38	22	36	64	50	52	50	441
医療・疾患	48	57	108	180	146	144	95	81	136	132	217	200	1,544
精神的支援	11	9	13	13	26	16	4	9	10	10	12	15	148
見守り・安否確認	1	20	24	51	35	23	12	15	42	28	46	45	342
家族問題	16	16	16	42	31	47	37	33	63	29	40	40	410
介護者の負担軽減	5	8	7	9	15	6	10	11	29	17	25	30	172
見守りキーホルダー	9	3	7	11	12	8	9	2	4	6	2	2	75
介護離職	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
その他	37	18	32	63	34	54	51	68	70	49	51	50	577
計	594	645	916	1,187	1,119	1,018	1,013	932	1,164	1,052	1,207	1,177	12,024

別表6 苦情

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護支援専門員	1	1	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	6
市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
近隣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計	1	1	1	2	1	0	2	0	0	0	0	0	8

別表7 見守りキーホルダー

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交付件数	0	24	0	3	3	2	6	1	3	2	0	0	44
通報件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

【井の頭地域福祉支援センター】

別表1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R6	2	9	7	13	5	13	9	5	4	9	7	6	89
	R5	5	10	5	7	5	9	11	3	3	6	3	14	81
継続	R6	232	315	365	356	320	338	408	349	389	356	361	352	4,141
	R5	159	183	289	344	267	319	381	288	270	281	248	358	3,387
合計	R6	234	324	372	369	325	351	417	354	393	365	368	358	4,230
	R5	164	193	294	351	272	328	392	291	273	287	251	372	3,468
実施日数	R6	16	18	16	17	18	15	17	17	16	15	15	15	195
	R5	16	15	18	15	18	16	15	16	16	15	16	16	192
一日平均	R6	14.6	18.0	23.3	21.7	18.1	23.4	24.5	20.8	24.6	24.3	24.5	23.9	21.7
	R5	10.3	12.9	16.3	23.4	15.1	20.5	26.1	18.2	17.1	19.1	15.7	23.3	18.1

別表2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人		162	238	260	237	157	219	286	239	277	237	215	229	2,756
家族		15	25	35	38	20	24	29	25	18	39	25	25	318
近隣・知人		8	10	13	13	11	20	10	18	21	26	24	21	195
行政関係者		19	18	33	34	57	57	49	37	37	45	61	38	485
関係機関		0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	5
民生・児童委員		1	11	5	1	1	8	0	2	0	0	11	1	41
医療機関・介護事業者等		8	9	18	22	31	7	18	20	20	8	14	16	191
見守りボランティア		4	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	9
緊急通報その他		17	13	6	23	45	13	25	13	19	10	18	28	230
計		234	324	372	369	325	351	417	354	393	365	368	358	4,230

別表3 相談方法

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所		107	116	100	93	80	102	110	116	124	85	112	96	1,241	29.3%
電話		60	50	71	69	122	70	75	72	45	63	60	68	825	19.5%
訪問		50	145	178	170	73	134	177	138	183	171	132	150	1,701	40.2%
その他		17	13	23	37	50	45	55	28	41	46	64	44	463	10.9%
計		234	324	372	369	325	351	417	354	393	365	368	358	4,230	100%

別表4 緊急通報設置数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R6	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4
	R5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
継続	R6	41	41	39	38	36	36	35	35	34	32	32	32	431
	R5	48	47	47	45	42	42	41	42	42	41	41	40	518
撤去	R6	1	3	1	2	1	1	1	1	2	0	0	1	14
	R5	1	0	2	3	0	1	0	0	1	0	1	0	9
合計	R6	41	39	38	36	36	35	35	34	32	32	32	31	421
	R5	47	47	45	42	42	41	42	42	41	41	40	41	511

別表5 相談内容

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護・予防・総合事業	17	22	35	21	20	27	39	24	24	13	17	13	272
自治体の福祉サービス	55	106	85	84	80	111	111	74	97	103	97	85	1,088
地域の福祉サービス	82	67	63	55	64	64	87	80	103	77	79	105	926
保健・医療	11	21	39	35	17	21	26	20	8	36	18	11	263
高齢者虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護	3	4	6	4	10	0	5	13	7	1	1	4	58
経済問題	0	5	7	4	2	1	0	0	1	14	2	0	36
今後の住まい	10	9	12	8	4	13	14	8	7	6	2	9	102
生きがい(サロン等)	1	0	0	0	1	0	0	1	2	0	3	5	13
住居や人への気づき	11	53	98	101	37	61	54	17	7	9	11	2	461
緊急通報システム	41	29	9	51	83	42	53	41	39	18	27	43	476
認知症	0	3	2	0	0	0	0	0	2	0	1	2	10
見守りネットワーク	2	5	16	0	6	11	18	70	93	88	107	71	487
その他	1	0	0	6	1	0	10	6	3	0	3	8	38
計	234	324	372	369	325	351	417	354	393	365	368	358	4,230

別表6 会議体への参加件数

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加件数	6	7	9	4	2	5	5	4	7	4	9	6	68

※会議体:地域の高齢者見守りネットワーク構築のための会議等

【三鷹市大沢地域包括支援センター】

別表1 相談件数

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R6	8	13	23	23	11	18	17	15	12	26	15	10	191
	R5	21	20	17	18	9	20	28	20	16	12	20	17	218
継続	R6	493	403	475	603	571	525	636	550	576	489	498	543	6,362
	R5	437	469	531	496	457	542	452	407	438	431	481	502	5,643
合計	R6	501	416	498	626	582	543	653	565	588	515	513	553	6,553
	R5	458	489	548	514	466	562	480	427	454	443	501	519	5,861
実施日数	R6	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293
	R5	24	24	26	25	26	24	25	24	24	23	23	25	293
一日平均	R6	20.0	17.3	19.9	24.1	22.4	23.6	25.1	23.5	24.5	22.4	23.3	22.1	22.4
	R5	19.1	20.4	21.1	20.6	17.9	23.4	19.2	17.8	18.9	19.3	21.8	20.8	20.0

別表2 相談者別件数(1件の相談に対して複数の相談者を含む)

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人		241	182	202	367	351	333	406	315	304	281	254	278	3,514
家族・親戚		203	141	174	256	217	287	197	196	245	192	166	207	2,481
介護支援専門員		52	68	62	97	52	80	121	91	95	70	118	132	1,038
医療機関		80	49	60	80	58	100	83	90	79	57	71	50	857
サービス事業所		144	143	150	296	195	265	260	329	304	229	221	221	2,757
民生・児童委員		2	4	9	6	0	2	0	1	0	1	3	0	28
知人・友人・近隣住民		11	8	10	6	13	12	20	8	8	5	3	7	111
市		62	38	88	91	85	124	91	80	115	67	92	90	1,023
社会福祉協議会		21	3	11	8	4	14	2	13	10	4	14	11	115
保健所		0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	5
警察		4	2	1	4	2	1	5	2	5	1	1	1	29
後見人・補助人・保佐人		6	2	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	15
その他		20	16	12	28	18	25	35	27	14	28	27	24	274
計		846	657	779	1,246	996	1,243	1,221	1,152	1,179	935	970	1,023	12,247

別表3 相談方法(1件の相談に対して複数の相談方法を含む)

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所		29	21	28	26	40	33	36	25	25	37	29	20	349	3.3%
電話		339	290	349	715	630	707	722	619	627	500	515	598	6,611	62.2%
訪問		131	103	83	148	119	146	140	130	177	122	101	129	1,529	14.4%
メール		74	38	70	141	81	113	72	92	106	69	67	55	978	9.2%
FAX		17	30	14	45	18	13	25	18	49	36	11	16	292	2.7%
会議・カンファレンス		2	5	4	9	2	2	16	17	22	10	8	26	123	1.2%
その他		20	16	45	49	68	76	112	85	52	76	95	57	751	7.1%
計		612	503	593	1,133	958	1,090	1,123	986	1,058	850	826	901	10,633	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R6	61	58	61	65	62	63	68	70	69	68	67	70	782
	R5	50	50	49	51	55	55	56	55	58	59	59	61	658
介護予防ケア マネジメント	R6	64	66	59	59	58	56	58	55	57	54	54	49	689
	R5	69	69	76	76	71	72	74	73	68	70	64	64	846
合計	R6	125	124	120	124	120	119	126	125	126	122	121	119	1,471
	R5	119	119	125	127	126	127	130	128	126	129	123	125	1,504

別表5 相談内容

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)		207	173	187	246	229	202	245	231	241	207	185	205	2,558
ケアマネジャー支援		12	15	21	19	13	21	15	11	9	6	19	12	173
介護保険		164	115	157	206	169	192	221	171	167	175	159	172	2,068
その他サービス		39	44	46	60	46	43	34	51	47	38	37	27	512
認知症		40	23	21	31	39	37	51	31	41	38	33	24	409
虐待		26	11	24	27	9	13	13	11	15	4	21	18	192
権利擁護		39	12	16	20	10	19	8	18	19	13	18	20	212
消費者被害		3	2	0	2	0	1	4	9	0	2	0	0	23
住居・経済的問題		47	26	29	58	54	42	44	39	56	35	52	47	529
医療・疾患		147	108	147	160	130	146	151	138	134	114	102	111	1,588
精神的支援		18	30	28	26	22	34	42	28	31	26	18	12	315
見守り・安否確認		14	30	39	36	71	20	27	24	29	15	17	24	346
家族問題		51	41	54	76	56	44	60	41	42	44	47	39	595
介護者の負担軽減		20	22	26	36	31	28	29	14	23	17	14	21	281
見守りキーホルダー		3	5	12	44	12	11	9	10	6	9	4	7	132
その他		52	60	64	95	133	128	141	116	137	123	115	97	1,261
計		882	717	871	1,142	1,024	981	1,094	943	997	866	841	836	11,194

別表6 苦情

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所		0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
介護支援専門員		0	2	5	1	1	1	0	0	1	0	2	0	13
市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近隣		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
計		0	3	5	1	1	1	0	0	3	0	2	1	17

別表7 見守りキーホルダー

(単位:件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交付件数		1	3	4	16	5	3	3	6	2	3	5	5	56
通報件数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

在宅福祉サービス事業

三鷹市内に在住の高齢者・障がい者などが、住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう必要に応じて会員制のサービスを提供しました。また、介護保険サービスや他の福祉サービス、各種社会資源との連携を図りながら総合的な支援を行いました。

令和6年度の主な事業実績は、以下のとおりです

1 利用者の状況に合わせた相談支援

ニーズの多様化によりインフォーマルサービスが求められている中で、在宅福祉サービスを提供することで地域の社会資源としての役割を果たしました。

また、専門的なサービスが必要と思われる方については地域包括支援センターや介護支援専門員と連携を図ったほか、他の社会資源を紹介するなど、在宅生活を安心して続けられるよう支援しました。

食事サービス・生活支援サービス等については、感染症対策を継続し、利用者の状況に合わせた対応に努めました。緊急通報サービスについては、対象者や料金設定の見直しを検討するために、都内の自治体や団体が提供しているサービスの情報収集を行いました。

2 食事サービスを通じた相談の強化

利用者一人ひとりのニーズを具体的に聞き取り、他の民間サービス等を含めた丁寧な情報提供を行いました。転倒者や体調不良者を発見した際は、家族や関係機関と速やかに連携を図り、利用者の安全の確保に努めました。

三鷹市と連携して低所得者に対するセーフティネットとして行っている毎日型配食サービスでは、利用者が順調に増加しており、栄養面も考慮した食事の提供に努めました。また、状態が不安定な方が増えているため、安否確認機能を活かすことができました。

3 生活支援サービスによる支えあいの理念共有

生活支援・短時間サービスでは、担い手である協力会員の意向も尊重し、利用会員との効果的なマッチングを行い、活動を通じて会員間の交流が進むよう支援しました。また、必要に応じて活動の場に赴き、会員相互から実施状況を聞き取り関係者へ共有することで、本事業の役割や効果が高められるよう努めました。

4 環境の変化に対応した事業の検討

高齢者を取り巻く環境の変化に伴い、本事業の利用者や家族のニーズが日々変わってきていることから、より充実した在宅生活の支援が継続できるよう、各事業の課題の整

理を行いました。また、事務の効率化を図るために在宅福祉サービスシステムの更新について方針を固めました。

※ 事業の実績等は別表 1～8のとおりです。

【在宅福祉サービス】

別表1 利用会員の登録状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R6	150	149	141	143	138	137	138	139	134	136	126	127	1,658
	R5	224	203	193	188	179	179	174	176	167	166	159	154	2,162
人数	R6	173	169	159	162	157	155	157	151	147	149	136	136	1,851
	R5	262	234	222	215	205	206	203	200	190	185	183	177	2,482

別表2 協力会員の登録状況（各月末時点）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
人数	R6	43	48	49	50	51	52	52	52	53	57	57	57	621
	R5	38	44	49	50	51	53	53	55	54	54	53	53	607

別表3 賛助会員の登録状況（各月末時点の累計件数と金額）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	28	33	33	34	34	34
金額	122,000	143,000	143,000	144,000	144,000	144,000
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	35	35	36	36	36	36
金額	149,000	149,000	154,000	154,000	154,000	154,000

別表4 生活支援サービス・短時間サービスの状況

		生活支援サービス				短時間サービス			
		サービス利用世帯	回数	時間	金額	サービス利用世帯	回数	時間	金額
4月	R6	33	89	144.25	144,250	2	10	2.50	3,000
	R5	38	140	232.25	232,250	3	14	3.50	4,200
5月	R6	30	85	134.00	134,000	4	14	3.75	4,500
	R5	37	124	201.75	201,750	3	10	2.50	3,000
6月	R6	27	77	116.75	116,750	2	10	2.50	3,000
	R5	35	113	199.25	199,250	2	12	3.00	3,600
7月	R6	29	93	135.75	135,750	5	20	5.25	6,300
	R5	33	98	177.25	177,250	3	11	2.75	3,300
8月	R6	26	76	115.50	115,500	4	14	3.25	3,900
	R5	30	86	130.50	130,500	3	12	3.25	3,900
9月	R6	27	78	124.75	124,750	3	13	3.75	4,500
	R5	35	88	157.00	157,000	3	11	3.00	3,600
10月	R6	27	85	118.25	118,250	4	16	4.00	4,800
	R5	32	105	170.75	170,750	3	11	3.00	3,600
11月	R6	29	83	118.00	118,000	5	20	5.50	6,600
	R5	36	121	198.50	198,500	4	13	3.25	3,900
12月	R6	31	88	123.75	123,750	5	29	9.75	11,700
	R5	32	101	168.25	168,250	3	12	3.25	3,900
1月	R6	28	78	111.50	111,500	4	18	4.75	5,700
	R5	31	96	163.50	163,500	3	10	2.75	3,300
2月	R6	25	69	108.75	108,750	3	17	4.25	5,100
	R5	32	102	163.50	163,500	5	13	3.50	4,200
3月	R6	23	67	96.00	96,000	3	16	4.00	4,800
	R5	33	102	166.50	166,500	4	12	3.00	3,600
計	R6	335	968	1,447.25	1,447,250	44	197	53.25	63,900
	R5	404	1,276	2,129.00	2,129,000	39	141	40.75	48,900

別表5 食事サービスの状況

① 配食数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	月平均
会員利用世帯 〔世帯〕	R6	79	75	72	73	73	73	75	69	67	71	63	64	854	71
	R5	124	106	106	100	101	99	98	98	89	88	83	78	1,170	98
日数 〔日〕	R6	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
	R5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
会員配食数 〔食〕	R6	1,836	1,851	1,726	1,794	1,819	1,771	1,843	1,779	1,717	1,731	1,475	1,613	20,955	1,746
	R5	2,607	2,597	2,459	2,427	2,307	2,252	2,210	2,106	2,170	2,131	1,878	1,966	27,110	2,259
会員食数 〔一日あたり〕	R6	61	60	58	58	59	59	59	59	55	56	53	52	689	57
	R5	87	84	82	78	74	75	71	70	70	69	67	63	891	74
毎日型世帯 〔世帯〕	R6	49	51	56	59	61	63	61	62	63	59	65	70	719	60
	R5	45	44	46	44	40	43	49	47	48	52	49	49	556	46
毎日型配食数 〔食〕	R6	1,364	1,431	1,500	1,785	1,855	1,781	1,803	1,698	1,707	1,689	1,668	2,115	20,396	1,700
	R5	1,130	1,225	1,224	1,231	1,204	1,198	1,229	1,206	1,237	1,393	1,362	1,356	14,995	1,250
合計配食数 〔食〕	R6	3,200	3,282	3,226	3,579	3,674	3,552	3,646	3,477	3,424	3,420	3,143	3,728	41,351	3,446
	R5	3,737	3,822	3,683	3,658	3,511	3,450	3,439	3,312	3,407	3,524	3,240	3,322	42,105	3,509

② 安否確認の状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
不在による安否の確認	2	2	3	10	11	3	4	5	4	5	1	2	52
転倒者の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
体調不良者の発見 (うち119番対応)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)							
徘徊者の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活環境の異常発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	4
合計	3	3	3	12	11	4	4	5	5	5	1	2	58

別表6 緊急通報サービスの状況

(世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R6	39	39	40	39	37	36	35	35	35	35	35	36	441
	R5	41	41	40	40	40	40	37	37	37	39	38	38	468

別表7 相談者の内訳

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
本人・親族	194	182	211	212	247	198	234	250	225	229	184	158	2,524
福祉関係者	61	82	78	82	102	69	91	73	78	80	66	61	923
機関(市・病院など)	22	37	17	18	20	18	26	8	18	9	36	17	246
協力会員	133	99	92	129	127	109	102	97	88	97	81	76	1,230
不明	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3
その他(業者など)	17	32	46	40	61	39	29	19	33	52	38	25	431
合計	428	432	444	482	557	433	482	448	442	467	405	337	5,357

別表8 相談の方法

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
来所	5	6	2	16	11	12	6	11	4	3	7	6	89
訪問	17	26	37	37	28	23	44	28	19	12	32	17	320
電話	334	338	358	339	426	330	370	347	371	377	292	267	4,149
文書(FAX、メール)	70	60	42	89	86	68	62	61	46	73	71	47	775
その他	2	2	5	1	6	0	0	1	2	2	3	0	24
合計	428	432	444	482	557	433	482	448	442	467	405	337	5,357

居宅介護支援事業

要介護者が、心身の状況や生活環境などに応じて、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の立場を尊重した支援を行いました。

令和6年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 地域づくりの一員としての取り組み

今年度は地域ケア会議に出席し、近隣事業所の介護支援専門員と積極的に意見交換を行うことができました。介護保険制度や適切なケアマネジメントについて話し合う良い機会となりました。

様々な会議や研修に出席し、専門職や地域の方々と交流を持つことで幅広いインフォーマルサービスの情報を得ることができました。その情報を活かし、地域で自分らしい暮らしが継続できるような支援に努めました。

2 多職種連携の体制維持

令和6年12月にNPO法人在宅医療・緩和ケアカンファレンスの研修会より講師依頼があり、医療従事者や介護関係者等に「居宅介護支援事業所ならびに介護支援専門員の業務活動」について話をする機会をいただきました。講演後に介護支援専門員の業務についてだけでなく、求められる役割やより良い連携を図るための意見交換を行うことができました。

今年度、初めて三鷹市災害時避難行動要支援者支援事業の個別避難計画の作成を行いました。今後も計画作成の支援がスムーズに行えるように書類等を整備しました。

3 サービス提供体制の維持

介護支援専門員が充足し、体制を整えることができました。引き続き主任介護支援専門員の計画的育成を進め、質の高いサービス提供に努めるとともに、新任職員でも安心して業務に就くことができるよう職場環境の改善に努めました。

昨年に引き続き他法人との共同研修の開催や介護支援専門員の実習への協力体制の確保等、特定事業所としての役割を果たすことができました。

ケアプラン作成件数等は別表1～4のとおりです。

【居宅介護支援事業所】

別表1 ケアプラン作成件数(要介護)(単位:件)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	R6	50	33	25	18	15	141
	R5	54	42	39	19	23	177
5月	R6	50	33	22	16	16	137
	R5	57	45	38	14	23	177
6月	R6	48	32	23	15	15	133
	R5	55	45	32	15	22	169
7月	R6	49	33	23	16	16	137
	R5	53	41	30	19	20	163
8月	R6	45	32	22	14	16	129
	R5	53	38	29	16	18	154
9月	R6	48	31	20	13	17	129
	R5	52	40	28	21	19	160
10月	R6	45	35	24	14	18	136
	R5	53	42	27	19	22	163
11月	R6	45	36	26	13	18	138
	R5	54	42	27	16	23	162
12月	R6	48	38	24	15	16	141
	R5	53	40	26	16	22	157
1月	R6	50	36	24	15	15	140
	R5	54	40	25	18	20	157
2月	R6	48	36	26	12	19	141
	R5	55	38	23	19	18	153
3月	R6	48	37	25	12	20	142
	R5	53	37	23	17	17	147
合計	R6	574	412	284	173	201	1,644
	R5	646	490	347	209	247	1,939
構成比	R6	34.9%	25.1%	17.3%	10.5%	12.2%	100.0%
	R5	33.3%	25.3%	17.9%	10.8%	12.7%	100.0%

別表2 介護予防ケアプラン受託件数(単位:件)

		介護予防ケア マネジメント	介護予防 給付	合計
4月		3	4	7
5月		4	4	8
6月		3	4	7
7月		2	4	6
8月		3	3	6
9月		2	3	5
10月		2	2	4
11月		2	2	4
12月		3	2	5
1月		3	2	5
2月		4	4	8
3月		4	4	8
合計		35	38	73

※R5年度は107件

別表3 介護予防ケアプラン利用者数(単位:人)

		事業対象者	要支援1	要支援2	合計
4月		1	3	3	7
5月		1	4	3	8
6月		1	3	3	7
7月		1	2	3	6
8月		1	3	2	6
9月		1	2	2	5
10月		1	2	1	4
11月		1	2	1	4
12月		1	3	1	5
1月		1	3	1	5
2月		1	6	1	8
3月		1	6	1	8
合計		12	39	22	73

※R5年度は107件

別表4 介護保険要介護認定調査件数(単位:件)

		三鷹市	他区市町村	合計
要介護 認定調査	R6	12	4	16
	R5	7	0	7

ヘルパーステーションはなかいどう

利用者の意思及び人格を尊重し、住み慣れた自宅で健やかに暮らし続けられるよう利用者の自立支援に努めました。

また、地域福祉の一層の充実に貢献できるよう、より幅広いサービスを提供する体制の整備及びサービス調整の要であるサービス提供責任者の育成に取り組みました。

令和6年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

介護予防・日常生活支援総合事業については訪問事業責任者が中心となり、関係事業所への丁寧な働きかけを継続して円滑な事業運営に努めました。また、利用希望者の増加により、訪問事業責任者だけでなくサービス提供責任者も関わるようになったことで、介護予防・日常生活支援総合事業に対する理解が深まり、急な依頼にも対応できる体制を整えることができました。

2 役割に応じた研修体制の充実

様々な状況に対して必要なサービスを適切に提供することができるよう、毎月ヘルパー定例会を実施しました。また、感染症や災害発生時などにおいても適切に対応できるよう、感染症対策のグッズを整備するとともに、訪問介護員やみたかふれあい支援員に対して実践に即した研修を行いました。さらにオンデマンド配信を利用した感染症等の基礎知識と平常時の予防対策、接客と接遇の違いについての研修や、三鷹市福祉Laboどんぐり山が実施する研修を活用した介護調理実習により、現場で利用できる知識を高めることができました。このほか、2月には、訪問介護員全員に向けた虐待防止研修を実施しました。

3 安定したサービス提供体制への取り組み

サービス調整の要であるサービス提供責任者と訪問事業責任者が中心となり、日々のサービス状況や利用者の状態等の情報共有に努めることによって、安定したサービス提供を行いました。

緊急性の高い利用者へのサービス提供は、関係事業所ときめ細やかな連携をとり、サービス提供責任者が中心となって行いました。

今年度は4名のみたかふれあい支援員が三鷹市の介護職員向け研修費補助金を活用し、介護職員初任者研修の資格を取得しました。また、3名が実務者研修の資格を取得しました。

令和6年4月よりICT化を本格的に開始し、電子機器によるサービスの記録に移行しており、情報共有を迅速に行えるようになりました。

4 特定事業所加算への取り組みの実施

利用者への質の高い介護サービスの提供を維持しつつ、安定した運営を継続できるように特定事業所加算の取得に向けて検討してきました。事業団の役割を踏まえつつ引き続き検討を進めます。

※事業の実績等は別表1～5のとおりです。

【ヘルパーステーションはなかいどう】

別表1 サービス区分別提供状況（要介護）※みなし第二号被保険者の人数を含む。自費のみサービスは含まない。

	利用者数 (人)	身体		身体生活		生活		計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
R6	998	5,944	3,489.80	2,054	2,883.60	2,775	2,964.22	10,735	9,337.62
R5	938	4,839	3,353.85	2,861	3,226.10	2,724	2,336.05	10,424	8,916.00

別表2 サービス区分別提供状況（総合事業：旧国基準）※自費のみサービスは含まない。

	利用者数 (人)	訪問型サービスⅠ		訪問型サービスⅡ		訪問型サービスⅢ		計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
R6	109	269	255.50	298	285.00	0	0.00	567	540.50
R5	112	263	248.45	285	285.00	0	0.00	548	533.45

別表3 サービス区分別提供状況（総合事業：市基準）※自費のみサービスは含まない。

	利用者数 (人)	有資格者		ふれあい支援員		計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間
R6	516	711	610	1,479	1,363	2,190	1,972.90
R5	541	702	586.90	1,692	1,547.20	2,394	2,134.10

別表4 介護度別利用者数 ※自費のみの利用者は含まない。みなし第二号被保険者、月遅れ請求の人数は含む。

		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	R6	64	285	276	520	190	174	54	60	1,623
	R5	64	280	309	395	222	180	63	78	1,591
構成比	R6	3.9%	17.6%	17.0%	32.0%	11.7%	10.7%	3.3%	3.7%	100.0%
	R5	4.0%	17.6%	19.4%	24.8%	14.0%	11.3%	4.0%	4.9%	100.0%

別表5 ヘルパーの状況（R6年度末）（単位：人）

区分	人員
サービス提供責任者	4
訪問事業責任者	1
訪問介護員（介護福祉士）	12
“（実務者研修修了又はヘルパー1級）	7
“（初任者研修修了又はヘルパー2級）	13
みたかふれあい支援員	14
合計	51

児童福祉部

児童支援室

事業団が運営する児童福祉施設（母子生活支援施設、公私連携型保育園及びこども園）を統括し、各施設における企画・調整や保育園・こども園に係る運営費等の請求事務等を行い、安定的な運営と収支バランスを踏まえた健全経営を推進しました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育ICTシステムの推進

昨年度に導入した保育ICTシステムについて、書式のカスタマイズなど使い勝手の向上を図りながら活用を更に進め、業務の負担が軽減されるとともに、職員間の情報共有が行いやすくなりました。また、無線LAN環境を整えたことにより園内どこでも事務作業等が行えるようになり、作業効率が向上しました。

保護者に対しても、保護者アプリによる情報発信を充実させるなど、その利便性を実感していただくことができました。

2 保育園・こども園の健全経営

園児の定員未充足による運営費収入の減少や、物価高騰により食材費等の予算に不足が生じたりしましたが、収支状況を注視しながら工夫・やりくりを行ったことで、健全経営を維持することができました。一方、賃金水準の上昇に伴う運営費の人件費増額分については、適切に職員の処遇に反映させました。

保育人材については、今年度も欠員が多く生じ、人材確保が厳しい状況が続きましたが、人材派遣を活用するなど職員体制の維持に努めました。また、調理員の欠員が続いていた三鷹南浦西保育園においては、令和7年度から給食調理業務を業者委託することとしました。

3 保育環境等の整備

施設・設備の老朽化等への対応など各施設の維持管理を行うとともに、園児の安全の確保と良好な保育環境の整備を計画的に進めました。

三鷹西野保育園では、防犯と園児の飛び出し防止のため、登降園口の変更と電気錠の設置を行いました。また、検討を進めてきた空調設備の更新については、三鷹市と協議・連携のうえ工事計画が決定し、令和7年度から順次着手することとなりました。

三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

利用者が心身ともに安定して暮らせるよう安全で安心できる施設づくりに努めました。

また、就労・子育て・生活全般において、自立支援計画に基づいた利用者の自立支援や児童の健やかな成長への支援を行いました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 自立支援

(1) 就労等の支援

利用者の資格や適性等に合った求人情報の収集や就労情報の提供等を行いました。

外国籍の利用者については、就労先で直面する悩みについて寄り添い、課題解決力を養うことで継続した就労につなげることができました。

(2) 家計支援

生活再建のため、家計面談を定期的に行うとともに、転居に向けた引越費用等の準備支援を行いました。また、フードバンクの利用や各種手当・助成金等の受給支援を行いました。

(3) 生活・養育支援

安定した生活が送れるよう個々の家庭に応じて、子の保育園等への送迎や子育てのアドバイス、補助保育、家事支援、親子関係の調整等を行い、必要に応じて関係機関と連携・協議するなど、利用者の精神面・生活面の安定化を図りました。

また、重層化・多様化する課題については、母子に寄り添ったきめ細かい支援を行うことにより課題解決につながりました。

(4) 住居支援

都営住宅等の情報提供を行い、転居に伴う手続きの代行や助言等、円滑に転居ができるよう支援を行いました。また、市外へ転居する利用者に対して、転居先の社会資源について情報提供を行うなど、安心して転居できるよう支援しました。

今年度は3世帯が民間住宅へ転居しました。

2 心身の安定に向けた支援

(1) 心理相談の実施

精神的な不安や生きづらさを抱えた利用者に対し、臨床心理士による心理相談を毎月実施し、心理相談を継続することで利用者の不安等を軽減しました。また、心理相談を通じて必要な世帯が医療につながるきっかけを作ることができました。

(2) 医療関係者との連携

心身に健康課題がある利用者について、医師や訪問看護師からの助言や情報共有を行うなど、医療関係者と連携して日常生活における健康管理や生活支援を行いました。

3 子どもの健やかな成長への支援

(1) 学習支援

学習習慣が身につくよう成績が向上するよう、日常的に少人数制の学習会を行いました。

また、奨学金の情報提供や申請支援を行い、1名の退所した子どもに三鷹寮を通じて奨学金を給付しました。

(2) 豊かな経験への支援

遊びや季節行事など豊かな経験ができるような機会を通して、子どもの健やかな成長を支援しました。

外出が難しい要保護児童に対しては、友人を三鷹寮へ招いて共に過ごせるよう居場所づくりを行い、施設内でも他者と関わり豊かな経験ができるよう支援しました。

4 退所後支援（アフターケア）の充実

退所者が地域で安心・安定して生活ができるよう、地域の社会資源や行政とのネットワークを活用し、切れ目のない支援の充実を図りました。また、退所者が気軽に来寮し、転職や養育について相談できるような体制を作るとともに、電話相談や訪問支援、行事への招待等による退所後支援を継続しました。

※ 利用者の状況等は、別表1～6のとおりです。

別表1 在所者数の状況

(単位：人)

月	認可 世帯数	入所 世帯数	退所 世帯数	在所世帯数 (内管外受託)	在所者数					
					母	就学前	小学生	中学生	高校生 その他	計
4月	世帯 15	世帯 0	世帯 1	世帯 9 (0)	9	10	2	1	0	22
5月	15	0	0	9 (0)	9	10	2	1	0	22
6月	15	0	0	9 (0)	9	10	2	1	0	22
7月	15	0	1	8 (0)	8	9	2	1	0	20
8月	15	1	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
9月	15	0	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
10月	15	0	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
11月	15	0	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
12月	15	0	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
1月	15	0	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
2月	15	0	0	9 (0)	9	9	2	1	1	22
3月	15	0	1	8 (0)	8	7	2	1	1	19
平均	—	—	—	8.8 (0)	8.8	9.1	2.0	1	0.7	21.6

※在所世帯数、在所者数は、各月とも末日現在

別表2 在所期間の状況

(単位：世帯)

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3年以上	計
1	3	0	4	8

※令和7年3月31日現在の在所者の状況

別表3 心理相談件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
母	4	6	3	5	3	4	3	3	1	4	0	5	41
児童	1	3	1	2	1	3	1	3	1	4	3	2	25
計	5	9	4	7	4	7	4	6	2	8	3	7	66

別表4 支援内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労に関する支援（資格取得・スキルアップ等含む）	373
金銭・債務に関する支援	15
生活に関する支援	3,028
健康に関する支援（心理相談等含む）	579
住宅に関する支援	198
子育てに関する支援（一時預かり・病児保育等含む）	4,844
教育に関する支援	220
その他	803
計	10,060

別表5 母親からの相談内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労課題	112
子どもの養育課題（行動課題含む）	252
健康課題（精神的課題含む）	113
住宅課題	55
金銭課題	27
対人関係課題	52
子どもの健康・進学・就労課題	69
その他	204
計	884

別表6 主な年間行事等実績

(単位：人)

月	行 事 内 容				避難訓練
	母 子	参加 人数	児 童	参加 人数	参加人数 (職員等含)
4月	施設説明会	20			12
5月	※子どもの日行事 母の日行事	15 21	※子どもの日行事 母の日行事	6 3	16
6月	※健康診断・相談	2			9
7月	※七夕行事 ※納涼会	17 16	※七夕行事 ※納涼会	5 4	9
8月			児童行楽行事（水族館）	2	11
9月	※健康診断・相談	16	※健康診断・相談	4	12
10月	母子行事（親子体操）	17			17
11月	母親行事（リース作り）	14			15
12月	※年末お楽しみ会 ※健康診断・相談	20 2	※年末お楽しみ会 年末児童行事（猫カフェ）	7 3	6
1月			年始児童行事（初詣）	4	17
2月	※節分行事	19	※節分行事	5	11
3月	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談	16 16	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談 児童行楽行事（卓球大会）	5 4 4	10

〔定期面談〕 各世帯の自立支援計画に基づき年2回の定期面談を行いました。

〔児童面談〕 各児童の児童支援計画に基づき年2回の児童面談を行いました。

※印は母子合同行事

三鷹西野保育園

今年度は、「豊かなこころ」を育むことをベースにしながら、日常の生活や遊びの中で子どもたちの気持ちが動く瞬間を捉え、夢中になる遊びとはどういうことなのかなど、「豊かなあそび」を意識しながら保育実践に取り組みました。

また、戸外遊びや散歩などを通して自然に触れたり、季節の移り変わりなどを肌で感じたりする活動も積極的に取り入れ、豊かな経験につながるような保育を実施しました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 「豊かなこころ 豊かなあそび」という保育テーマを土台にし、年齢に応じた取り組みを行いました。会議やグループワークを通して共通理解を深め、職員一同が同じ視点を持った保育に取り組みました。
- (2) 子どもたちが遊ぶカプラや積み木、わらべうたなどについて園内研修で学びを深め、子どもたちがより創造性を持って遊びに入り込めるよう、子どもたちへの言葉掛けや関わり方、声の大きさなどを意識した保育を行いました。
- (3) 異年齢での交流を意識し、散歩やリズム遊びなど日々の活動や夏まつりなどの行事を一緒に楽しむ経験を重ねることができました。また、おみせやさんごっこなどクラスを超えた活動を通して、小さいクラスへの思いやりや大きいクラスへの憧れの気持ちなど、子どもたちの心の成長にもつながる保育を実践しました。
- (4) 年齢に応じた手洗いやうがいの仕方、プライベートゾーンの話などを看護師から子どもたちに伝えることで、心と体の健康に関する意識を育みました。

2 保育園の環境づくり

- (1) 毎朝園庭と室内の安全チェックを行い、子どもたちが安心できる環境の中で夢中になって遊び込めるよう、年齢に応じた玩具を配置するなど、子どもが自発的にのびのびと遊べるような保育環境の整備を進めました。
暑い時期には熱中症対策をしながら、砂や土、水を使ったダイナミックな遊びも取り入れました。
- (2) 天候が良い日などには異年齢クラスでの散歩も実施し、草花に触れながら季節の変化を肌で感じたり、公園では思い切り身体を動かしたり虫探しをしたりなど、自分が好きな遊びが十分にできる環境を整えました。
- (3) 昨年度に引き続き、室内ではパーテーションを使ってコーナー分けを行いました。

今年度はさらにパーテーションを増やし、子どもの状況に応じて細かく遊びの場を分け、玩具の配置なども工夫してより落ち着いた環境で遊ぶことができました。

3 地域子育て支援の充実と小学校等との連携

- (1) 在宅で子育てをしている家庭に対して保育園の専門性を活かし、一時保育、園庭開放、親子で遊べる「かめのこひろば」などを実施しました。毎月1回実施している「かめのこひろば」では0歳児の利用が多く、定期的にご利用いただきました。
- (2) 毎月の二小だよりと園だよりの交換、年3回の幼・保・小・学童との連携地区連絡会での情報共有を行うとともに、小学校探検や学童探検を通して就学が楽しみとなるよう小学校や学童保育所との連携に努めました。
- (3) 5歳児が近隣農家の畑で人参の収穫を体験させていただき、食材に対する興味を深めることができました。また、年長児による他園とのドッジボール大会の実施、一時保育の利用児との交流などを行い、より地域との関わりを深めることができました。

4 保護者への情報提供

- (1) 保育参観や個人面談を実施し、保育園でのお子さんの姿や家庭での様子などを情報共有することができました。
- (2) クラス懇談会では、育児の悩みなどを保護者同士で話し合う機会を設け、子どもたちの成長を共に喜び合うことができました。クラス懇談会に参加できなかった方にもその内容を掲示し、情報共有を行いました。
- (3) 保育ICTシステムを使つての連絡ノートでは、文字だけでなく時折写真を載せることで子どもたちの様子をより具体的に伝えることができました。

5 安全・安心のための取り組み

- (1) 子どもたちの安全・安心を最優先に、日々の安全管理を徹底するため毎月避難訓練を実施し、定期的に防犯訓練や交通安全教室も行いました。
- (2) 正面門扉脇の通用口に電気錠を設置し、玄関自動ドアと二重の施錠にすることで不審者対策を強化しました。また、通用口を登降園口に変更し、道路に直接出ないよう園舎脇へ導線を作ることにより、飛び出し防止対策を講じました。

安全対策の強化にあたっては、門扉の開閉や保護者証提示の徹底など保護者にも協力をいただきながら取り組みました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	入園・進級おめでとうの会※ 子どもの日の集会	避難訓練（火災・図上）
5月	ジブリ美術館見学（5歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6月	歯の衛生週間 夏まつりごっこ	避難訓練（地震） 防犯訓練（ふれあいポリス） 災害伝言ダイヤル体験
7月	七夕の会 プール開き	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
8月	プール納め	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
9月	お月見の会	総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
10月	うんどう会※（1～5歳児） 徒歩遠足（3～5歳児）	避難訓練（火災）
11月	収穫体験（5歳児）	避難訓練（火災） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
12月	こども劇場※（4・5歳児） ブラッシング指導 おたのしみ会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
1月	お正月あそびの会	避難訓練（地震）
2月	節分の会 ごっこあそび おわかれ遠足（5歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3月	ひな祭り おわかれ会 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
〈定期的な行事〉 誕生会 おはなし会（3～5歳児） 交通安全教室 かめのこひろば		
〈随時行事〉 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参加・参観 調理保育 健康教育 小学校・学童との交流 保育園見学 新入園児説明会		
〈健診等〉 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	9	10	12	22	24	24	101	—	—
4月	8	10	12	22	21	23	96	22	26
5月	8	10	12	22	21	23	96	1	1
6月	9	10	11	22	20	23	95	2	3
7月	9	10	12	22	20	24	97	2	0
8月	9	10	12	22	20	24	97	0	0
9月	9	10	12	22	20	23	96	0	1
10月	9	10	12	21	20	23	95	0	1
11月	9	10	12	21	20	23	95	0	0
12月	9	10	12	21	20	23	95	0	0
1月	9	10	12	21	21	23	96	1	0
2月	9	10	11	21	21	23	95	0	1
3月	9	10	12	22	21	23	97	2	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R6)	33	4	25	4
(R5)	14	1	9	4
5月(R6)	33	0	29	4
(R5)	14	2	10	2
6月(R6)	42	3	29	10
(R5)	25	0	24	1
7月(R6)	29	4	20	5
(R5)	30	1	26	3
8月(R6)	26	8	15	3
(R5)	42	5	28	9
9月(R6)	34	14	16	4
(R5)	42	4	38	0
10月(R6)	41	5	27	9
(R5)	54	4	43	7
11月(R6)	43	4	21	18
(R5)	42	7	33	2
12月(R6)	40	4	22	14
(R5)	36	10	18	8
1月(R6)	51	5	35	11
(R5)	30	4	22	4
2月(R6)	67	5	51	11
(R5)	50	10	38	2
3月(R6)	70	0	56	14
(R5)	64	19	42	3
合計(R6)	509	56	346	107
(R5)	443	67	331	45

三鷹ちどりこども園

今年度は「あそびの場面から、子どもの姿を見てみよう」をテーマに、日々の遊びを観察する中で子ども一人ひとりが何を考えて遊んでいるのかを考察し、子どもたちの遊びを豊かにしていくために、保育者としての気づきの感度を上げる取り組みを行いました。

グループ討議や研修会議で意見交換する中で、職員一人ひとりの観点を豊かにしていき、互いの保育を高め、職員力の強化を図りました。

また、今年度は地域や保護者、小学校との交流を更に深め、子どもたちの豊かな経験につながる保育を展開することができました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

(1) 日頃の保育の中で、子どもたちの遊びの姿を職員一人ひとりがテーマを意識しながら観ることで、遊びの発展、仲間とのかかわり、子ども同士のイメージの共有を豊かにするにはどのような環境設定、教材準備、援助が必要かを学ぶことができました。

また、研修会議でのグループ討議や食育の取り組みなどによる意見や気づきを実践し、その実践を再び研修会議に持ち寄り、その成果を職員全員で共有することで全体の保育力の強化を図りました。

(2) 「造形」「子どもとのかかわり」「保護者対応」「チーム力向上」「わらべうた」の5回の園内研修を実施し、保育者の関わり方で子どもの心が大きく変化することを学びました。2回行った公開保育では講師の新宿区立あいじつ子ども園長より講評をいただき、保育実践に活かすことができました。

また、研修会議では15分程度のWeb講座を取り入れるなど、豊かな保育を展開するための学びを深めました。

(3) 乳児はうがい、幼児は手洗いや命のお話しなど、看護師による各年齢発達に合わせた健康教育の充実に努めました。

2 安全対策の強化

(1) 門扉電気錠の終日施錠に加え、園舎玄関の電気錠の施錠時間を増やし、安全対策を強化しました。

(2) 実際に発生した事案に基づいた防犯訓練を実施し、防犯の強化に努めました。

(3) 毎月の避難訓練や総合防災訓練をより実践的な内容で行いました。

また、災害時等に備え、トランシーバーを各保育室等に配置しました。

3 家庭及び地域社会との連携

- (1) 今年度は、保護者サポーターを導入し、日常の保育の中で保護者にご協力いただき、子どもたちの育ちを共有しました。お面づくりや紙芝居の読み聞かせ、お正月の伝承遊びを教えていただいたり、節分では鬼役を担っていただきました。また、昨年度好評だった七夕やクリスマスツリー飾りを親子で一緒に作っていただく活動も行いました。
- (2) 今年度も「親子でふれあい遊び週間」を設け、お迎えの時間に、体験コーナーでふれあい遊びを楽しんでいただきました。
- (3) みたか街かど自立センターの方による車いす体験や、連雀サロンに招待していただき、お年寄りや地域の親子との交流を行いました。また、5歳児によるお正月飾りの買い物体験を実施したり、鮮魚店の方にぶりの解体を実演していただきました。
- (4) 第三小学校との交流では、新しい取り組みとして、小学校の中休みの時間を利用し、5年生との日常的な交流を行いました。また、学校行事に招待していただいたり、誕生日会には合唱部の児童に合唱を披露していただきました。

保護者の方には安心して就学を迎えられるよう、5歳児クラス懇談会で小学校教諭から保護者に小学校の生活をお話ししていただき、質問会も行いました。

- (5) 地域子育て支援事業では、毎月、制作や集会などを親子で楽しむ「すくすくカンガルー」を開催し、専門職による子育て相談を行いました。

4 インクルーシブ保育の推進

今年度は、3歳児クラスでケアプラス保育を行い、お互いの良いところを認め合える子どもたちの姿が沢山見られました。また、一人ひとりの子どもたちに対し、受容と応答の姿勢を大切に、子どもたち同士がつながりあえる保育を心がけました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	ちどりはるのひ※ こどもの日の会	避難訓練（地震・図上）
5月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6月	歯の衛生集会 お茶会（5歳児） ジブリ美術館見学（5歳児）	総合避難訓練 災害伝言ダイヤル体験
7月	プール開き たなばた☆なつまつり 街かど自立センターとの交流（5歳児）	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
8月	プール納め	避難訓練（地震・火災）
9月		総合防災訓練 緊急時メール配信訓練
10月	げんき！わくわくの日※ 徒歩遠足（3～5歳児）	避難訓練（水害・地震） 災害伝言ダイヤル体験
11月	お茶会（4・5歳児） 芋煮会 三小5年生との交流	避難訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
12月	サッカー教室（5歳児） にじのステージ（4・5歳児）※ にじのギャラリー おたのしみ会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
1月	お正月あそびの会 三小5年生との交流	避難訓練（地震・火災）
2月	節分の会 魚（ぶり）の解体見学（4・5歳児） おわかれ遠足（5歳児） お茶会（4・5歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3月	ひなまつりの会 カレーパーティ くま組さんとたのしもうの日 年長さんと三小1年生との交流会（5歳児） 卒園式※	避難訓練（地震・火災） 防犯訓練（ふれあいポリス） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 交通安全教室 おおきなおひさまの日 すくすくカンガルー 健康教育 食育活動		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

(1) 保育園児

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	5	8	15	15	15	58	—	—
4月	5	8	14	13	15	55	15	19
5月	5	8	14	13	15	55	0	0
6月	5	8	14	15	15	57	2	0
7月	5	8	14	15	14	56	0	1
8月	5	8	14	15	14	56	0	0
9月	5	8	14	15	15	57	1	0
10月	5	8	14	14	15	56	0	1
11月	5	8	14	14	15	56	0	0
12月	5	8	14	14	15	56	0	0
1月	5	8	14	14	15	56	0	0
2月	5	8	14	15	15	57	1	0
3月	5	8	14	15	15	57	0	0

(2) 幼稚園タイプ園児

年齢等 利用月	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	15		15	—	—
4月	3	5	8	3	3
5月	4	5	9	1	0
6月	3	5	8	0	1
7月	3	6	9	1	0
8月	3	6	9	0	0
9月	3	6	9	0	0
10月	4	6	10	1	0
11月	4	6	10	0	0
12月	4	6	10	0	0
1月	4	6	10	0	0
2月	4	6	10	0	0
3月	4	6	10	0	0

(4) 預かり保育の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	4時間未満	4時間以上
4月(R6)	78	72	6
(R5)	73	54	19
5月(R6)	116	91	25
(R5)	71	47	24
6月(R6)	94	87	7
(R5)	105	77	28
7月(R6)	100	89	11
(R5)	111	77	34
8月(R6)	51	48	3
(R5)	97	84	13
9月(R6)	86	81	5
(R5)	120	91	29
10月(R6)	110	91	19
(R5)	123	80	43
11月(R6)	88	73	15
(R5)	143	101	42
12月(R6)	72	63	9
(R5)	140	101	39
1月(R6)	53	44	9
(R5)	128	97	31
2月(R6)	69	57	12
(R5)	115	94	21
3月(R6)	60	49	11
(R5)	115	88	27
合計(R6)	977	845	132
(R5)	1,341	991	350

(3) こども園合計[(1)+(2)]

計	入園児数	退園児数
73	—	—
63	18	22
64	1	0
65	2	1
65	1	1
65	0	0
66	1	0
66	1	1
66	0	0
66	0	0
66	0	0
67	1	0
67	0	0

三鷹駅前保育園

三鷹駅前という地域の特性を活かし、地域の子育て支援の拠点として多様なニーズに応え、すべての子どもと子育て家庭を対象とした4事業の運営を行いました。

信頼関係の基礎を築き、人を信じる力と自分を信じる力を育む乳児保育の実践に取り組み、安心できる居場所としての保育園、保護者及び地域から信頼される保育園を心がけて園運営に努めました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 人を信じる力と自分を信じる力を育て、生きる力の基礎を育むため、子ども一人ひとりの発達にあった受容的、応答的な関わりを丁寧に行い、安心できる大人との関わりの中で基本的信頼関係を築けるよう保育を実践しました。
- (2) 今年度は園目標の1つである「元気な子ども」を保育の重点テーマとし、「元気な子どもとはどんな子ども?」「元気とは?」など、テーマに沿った職員研修の実施や職員間での話し合いを繰り返し行い、共通認識をもって保育に取り組みました。
- (3) 日課の散歩や食育、健康教育など生活や遊びの中で五感を存分に使い、心や体で感じる体験をすることで感性を育みました。季節の行事等は、日常の保育の中で子どもたちが楽しめるよう工夫して実施しました。
- (4) 園庭がないため、今年度はタウンプラザビル屋上の環境の充実に力を入れ、ミニ砂場や滑り台を設置し、遮光ネットを張って日よけを行うなど、水遊びの期間だけではなく、1年を通して0歳児から遊びに行ける空間となるよう整備しました。

2 情報発信の充実

安心して子どもを預けられ、子どもの育ちを共に支えていけるよう保護者との連携を大切にし、保育のテーマにかかる活動や危機管理の取り組みなどについて、玄関掲示や園だより、「今日一枚」の写真掲示やクラス懇談会など様々な形で保護者に情報発信しました。

3 地域子育て支援の充実

親子ひろば事業では、講座や専門職による相談会を定期的に設けることで、利用者が情報を取り入れながら安心して過ごせる居場所づくりに努めました。また、保育園の専門性を活かし、地域子育て支援の拠点として子ども家庭支援センターと連携を図りながら一時保育事業、トワイライトステイ事業のより良いサービス提供に努めました。

4 近隣保育園との交流

- (1) 近隣の下連雀保育園、三鷹ちどりこども園との交流では、安全で安心して遊べる環境の中で、子どもの育ちにあった遊びの提供を行うことができました。
- (2) 3歳児になると全員が近隣の保育園へ移行するため、子どもたちが円滑に移行できるよう、ていねいに引き継ぎを行いました。

5 危機管理体制の強化

- (1) 地震や火災の避難訓練では、毎月の訓練のほかに保育士全員が当番時の訓練を行い、パート職員を含めた役割分担の再確認とシミュレーションを行いました。また、タウンプラザビル内の他施設と連携を図りながら居住棟からの出火を想定した訓練を行い、ビル全体で緊急対応について確認しました。
- (2) 安全管理係を配置し、緊急時対応シミュレーションを年間計画で取り入れ、様々な視点から危機管理意識を高める取り組みを行いました。
- (3) 職員が少ない体制でも対応できるよう、様々な緊急時への備えとして「ファーストミッションボックス」を作成しました。役割分担ごとの手順が記載されたカードに従うことで、職員は自分がすべきことが明確になり、実際の訓練でも落ち着いた対応ができるようになりました。

6 保育ICT化の推進

- (1) 保護者との情報共有の円滑化を図るため、掲示と並行して保育園ICTシステムを使用して情報を発信する機会を増やしました。
- (2) 保育ICTシステムをより活用するため、職員間で活用の仕方を共有し、使用しやすいように随時書式の調整を行うなど、保育事務の効率化や負担軽減を図りました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	入園の会※ 子どもの日（わくわくの日）	避難訓練（地震・図上）
5月		避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6月		タウンプラザビル合同避難訓練 当番時訓練
7月	七夕（わくわくの日） なつまつりごっこ	避難訓練（火災） 水害訓練 当番時訓練 災害伝言ダイヤル体験
8月		避難訓練（地震） 当番時訓練 災害伝言ダイヤル体験
9月		総合防災訓練 当番時訓練
10月	親子ふれあいデー※	避難訓練（火災） 当番時訓練 災害伝言ダイヤル体験
11月		タウンプラザビル合同避難訓練 災害伝言ダイヤル体験
12月	冬のおたのしみ会（わくわくの日）	避難訓練（地震）
1月	お正月あそびの会 ミニコンサート	避難訓練（地震） 当番時訓練 防犯訓練
2月	節分	避難訓練（火災） 当番時訓練
3月	ひなまつり すみれ組親子わくわくの日※	避難訓練（火災） 当番時訓練
〈定期的な行事〉 わくわくの日 食育・健康教育		
〈随時行事〉 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 新入園児説明会		
〈健診等〉 身体測定 嘱託医による定期健診 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	計	入園児数	退園児数
定員	7	13	15	35	—	—
4月	7	13	14	34	16	17
5月	7	13	13	33	0	1
6月	7	13	13	33	0	0
7月	7	13	14	34	1	0
8月	7	13	14	34	0	0
9月	7	13	14	34	0	0
10月	7	12	14	33	0	1
11月	7	13	14	34	1	0
12月	7	13	14	34	0	0
1月	7	13	14	34	0	0
2月	7	13	14	34	0	0
3月	7	13	13	33	0	1

2 トワイライト事業の利用状況

利用月	利用人数 (R6)	利用人数 (R5)
4月	53	92
5月	51	82
6月	65	55
7月	73	80
8月	87	74
9月	87	62
10月	82	79
11月	85	74
12月	91	83
1月	65	53
2月	83	84
3月	108	80
合計	930	898

3 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R6)	227	42	104	81
(R5)	291	48	184	59
5月(R6)	152	43	80	29
(R5)	237	51	164	22
6月(R6)	166	59	75	32
(R5)	296	79	184	33
7月(R6)	238	90	85	63
(R5)	231	63	126	42
8月(R6)	292	103	89	100
(R5)	264	85	99	80
9月(R6)	207	126	60	21
(R5)	236	122	103	11
10月(R6)	297	189	87	21
(R5)	316	154	134	28
11月(R6)	296	188	71	37
(R5)	338	185	134	19
12月(R6)	340	196	86	58
(R5)	337	138	143	56
1月(R6)	302	211	72	19
(R5)	252	128	100	24
2月(R6)	312	233	66	13
(R5)	301	159	124	18
3月(R6)	392	258	82	52
(R5)	389	180	149	60
合計(R6)	3,221	1,738	957	526
(R5)	3,488	1,392	1,644	452

4 親子ひろば事業参加者実績

利用月	親	子ども	計
4月(R6)	188	196	384
(R5)	108	108	216
5月(R6)	178	178	356
(R5)	96	99	195
6月(R6)	197	201	398
(R5)	113	113	226
7月(R6)	242	244	486
(R5)	186	197	383
8月(R6)	240	234	474
(R5)	172	164	336
9月(R6)	283	275	558
(R5)	242	243	485
10月(R6)	275	272	547
(R5)	272	272	544
11月(R6)	229	224	453
(R5)	293	287	580
12月(R6)	204	198	402
(R5)	279	271	550
1月(R6)	251	253	504
(R5)	311	319	630
2月(R6)	295	288	583
(R5)	324	326	650
3月(R6)	268	268	536
(R5)	356	360	716
合計(R6)	2,850	2,831	5,681
(R5)	2,752	2,759	5,511

三鷹南浦西保育園

「やってみよう！動いてみよう！元気な子ども！」をテーマに掲げ、子どもたちの興味や関心、意欲を大切に、元気な体づくりにつながる保育を実践しました。

一人ひとりを尊重し、自己肯定感や人への信頼を育み、いきいきと子どもが輝く保育園、保護者・地域に信頼される保育園を目指して取り組みました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 大人との安定した関係の中で信頼関係を育み、年齢ごとに子どもの一人ひとりの発達を理解し、この時期にこそ経験させたいことや伸ばしていきたい力が育めるような活動を保育計画に取り入れました。また、体を使って遊ぶ中で様々な刺激を受け、「あそびたい」「やってみたい」という気持ちが育まれるよう意識して保育に取り組みました。
- (2) 日々の保育や季節ごとの行事、自然と触れ合う経験や異年齢との関わりなどの中で、子どもたちの反応やつぶやきなどから子どもたちの心の動きを捉え、より興味・関心が持てるような活動に取り組みました。
- (3) 乳幼児期には、運動技術の習得を目的としてではなく、体を動かすことが好きになり、体を動かす喜びや表現する楽しさが感じられるよう、リズム遊びやわらべうた遊びの充実に努めました。

2 園庭・保育室の環境づくり

園庭プロジェクトメンバーを中心に、植物の設置や手入れ、遊具の点検を行うなど、乳児も幼児も安心して戸外遊びが楽しめるよう園庭環境の整備を行いました。保育室内については、手作りおもちゃコーナー作りなど工夫しながら安全に遊べる環境を整えました。

3 地域防災・防犯力の構築

定期的に安全計画等の見直しを行うとともに、防災にかかる最新情報等について研修で学び、ファーストミッションボックスの作成にも取りかかるなど危機管理の強化に努めました。また、消防署、警察署との防災、防犯訓練では、地域の方々と地域防災・防犯力の強化を意識しながら訓練に取り組みました。

4 情報発信の充実

保育参観・保護者会などでは、保育内容等について情報共有を行うとともに、保護者

同士や職員との対話の機会を増やすことで互いの理解が深まるよう取り組みました。

また、より視覚的に情報が伝えられるよう、継続してきたスケッチブックとデジタル配信等を活用したタイムリーな情報発信を心がけました。

5 インクルーシブ保育の推進

配慮が必要な子どもに対して、三鷹市子ども発達支援センターの訪問支援事業や巡回指導など他機関とも連携をとりながら保育を進めました。

また、ケアプラス保育の1歳児については、専門知識の習得に努めるとともに 看護師や担任を中心に他機関と連携し、安全に配慮した保育を行いました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4月	よろしくねの日※ はじめましての会（1歳児）※ こどもの日の会	避難訓練（火災・図上） 防犯訓練
5月	徒歩遠足（5歳児）	避難訓練（火災・地震） 災害伝言ダイヤル体験
6月	虫歯予防の日 乳児おやこふれあいデー（1・2歳児）※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
7月	七夕の日 なつまつりごっこ プール開き	避難訓練（火災・地震・水害）
8月	プール納め	避難訓練（火災・地震）
9月	なかよしうんどうの日（3～5歳児）※	総合防災訓練（火災・地震） 災害伝言ダイヤル・web171体験
10月	徒歩遠足（3～5歳児）	避難訓練（地震・火災） 防犯訓練（警察署立会）
11月		避難訓練（通報・火災、消防署立会） 災害伝言ダイヤル体験
12月	なかよし子ども会（4・5歳児）※ おたのしみ会	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル・web171体験
1月	お正月あそびの日	避難訓練（火災・地震）
2月	節分の日 おわかれ遠足（5歳児） お店屋さんごっこ	避難訓練（火災・地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル・web171体験
3月	ひなまつりの日 いのちのおはなし会（4歳児） おわかれ会 卒園式※	避難訓練（地震・火災）
〈定期的な行事〉 誕生会 健康教育 栄養教育 交通安全教室 食育活動（5歳児）		
〈随時行事〉 クラス保護者会 個人面談 保育参観 新入園児説明会		
〈健診等〉 身体測定 嘱託医による定期健診 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	20	24	24	24	24	116	—	—
4月	20	24	20	23	23	110	27	33
5月	20	23	20	23	24	110	2	2
6月	20	23	20	23	24	110	0	0
7月	20	23	19	23	24	109	0	1
8月	20	24	19	24	24	111	2	0
9月	20	24	19	24	24	111	0	0
10月	20	24	19	24	24	111	0	0
11月	19	24	19	22	23	107	0	4
12月	20	23	19	22	23	107	1	1
1月	20	24	19	22	23	108	1	0
2月	20	24	19	22	23	108	0	0
3月	20	24	19	22	23	108	0	0

三鷹赤とんぼ保育園

「あそぼう つながろう！ “好き” がいっぱい 赤とんぼ保育園」のキャッチフレーズのもと、子ども、保護者、職員、地域とのつながりを大切にする保育園、地域とともに歩む保育園として、今年度は子どもたちの異年齢での関わりを大切に考え、関わりが自然な形で徐々に増えていくような活動を行ってきました。また、地域の方との活動も予定通り進めることができ、良い経験を重ねることができました。

緑豊かな自然あふれる環境のもと、遊びの中での子どもたちの育ちを大切に、一人ひとりと向き合い、人としての基礎を作る大切な乳幼児期の保育を実践しました。

令和6年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実と安全な保育環境の整備

(1) 職員間の連携や情報共有を大切に、安全な保育環境づくりに努めました。子どもたちの創造性や社会性を育む遊びの環境についても学びを深め、一人ひとりの育ちに寄り添い、子どもたちが安心して「好き」を見つけられるような保育に取り組みました。

また、遊びや生活の中での実際の体験を大切に、園庭の畑で野菜が暑さでうまく育たなかった際には「どうしてなのかな？」と子どもたちと一緒に考え話し合うなど、子どもたちの気づきや発見が学びにつながるような保育に努めました。

(2) 保育の重点テーマ「元気にあそぼう～心も育つからだづくり～」に沿って年齢ごとに目指す姿を確認し、発達に合わせた体を使った遊びや、遊びや生活の中での子どもたちの心の動きについて研修を受けながら保育に取り組み、子どもたちの心と体を育みました。

(3) 就学までの子どもたちの育ちを職員全員で共有し、子どもの発達にあった豊かな遊びを展開し、小学校へ円滑な移行ができるよう小学校との交流も行いました。

また、子どもたちの様子や学びを知らせる保育の可視化「とんぼのめがね」に取り組み、保育参観や保育参加では、子どもたちの近くで様子を見ていただけるよう工夫しました。保護者会やクラス懇談会では、保護者と保育園が子どもの育ちや想いを共有できるよう努めました。

(4) 幼児園庭の畑を活用し、野菜の栽培、収穫体験、実際に育てた野菜を食することで食に対する関心が高まるような取り組みを行いました。今年度も地域の農家に来園いただき、野菜の苗植えや栽培の仕方を指導していただきました。

(5) 花ボランティアの方々には遊歩道での花摘みや種だんごづくりなどを体験させてい

ただき、読み聞かせボランティアにはおはなし会を開催していただくなど、地域の方々と交流を持つことができました。

2 地域子育て支援の充実

在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、一時保育、親子で遊べる「赤とんぼひろば」、出前保育、看護師・栄養士による育児講座、園庭開放等を行い、地域子育て支援の充実に努めました。「赤とんぼひろば」では園舎内でのプログラムを増やし、小さなお子さんでも利用しやすいように工夫しました。

3 インクルーシブ保育の推進

すべての子どもが共に育ちあえるよう、一人ひとりの発達に寄り添いながら、子ども同士の関わりを大切にした保育を推進しました。

4 安全・安心のための取り組み

- (1) 保育ICTシステムを活用して、保護者の方への情報の発信や共有に努めました。
- (2) 子どもたちの安全・安心を最優先に、災害時を想定した避難訓練や緊急時の対応訓練に取り組み、訓練後には職員間で振り返りを行い次の訓練に活かすなど、災害時等への備えを強化しました。
- (3) 今年度も市内全域で感染症が多く流行しましたが、子どもたちが意識を持って行動できるように健康教育の充実に努めました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表のとおりです。

別表1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4	入園進級式※ こどもの日の集会	避難訓練（地震・火災・凶上） 災害伝言ダイヤル体験
5	徒歩遠足（4歳児）	避難訓練（火災・消防署立会） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
6	虫歯予防の日 赤とんぼまつり ジブリ美術館遠足（5歳児）	総合防災訓練 防犯訓練（警察署立会） 災害伝言ダイヤル体験
7	七夕集会 プール開き	避難訓練（地震・火災・水害） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
8	プール納め	避難訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
9		総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
10	運動会（3～5歳児）※ 徒歩遠足（4・5歳児）	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
11	徒歩遠足（3歳児）	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
12	赤とんぼ劇場（4・5歳児）※ おたのしみ会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
1	お正月あそび	避難訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
2	節分の会	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3	ひなまつりの会 お別れバス遠足（5歳児） おわかれ会 卒園式※	避難訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 誕生会 健康教育 交通安全教室 赤とんぼひろば おはなし会		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	12	20	24	25	25	25	131	—	—
4月	10	20	24	24	23	25	126	28	29
5月	10	20	24	24	23	25	126	0	0
6月	11	20	24	22	23	25	125	1	2
7月	12	20	24	22	23	25	126	1	0
8月	12	20	24	22	23	25	126	0	0
9月	12	20	24	22	23	25	126	0	0
10月	12	20	24	23	23	25	127	1	0
11月	12	20	24	23	23	25	127	0	0
12月	12	20	24	23	23	25	127	0	0
1月	12	20	24	23	24	25	128	1	0
2月	12	20	24	22	24	25	127	0	1
3月	12	20	24	22	25	25	128	1	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R6)	95	7	68	20
(R5)	97	24	52	21
5月(R6)	72	11	53	8
(R5)	99	31	61	7
6月(R6)	80	10	64	6
(R5)	97	26	66	5
7月(R6)	102	15	71	16
(R5)	87	19	52	16
8月(R6)	88	8	43	37
(R5)	92	10	55	27
9月(R6)	83	9	63	11
(R5)	105	11	87	7
10月(R6)	109	12	79	18
(R5)	150	31	103	16
11月(R6)	106	7	86	13
(R5)	144	20	106	18
12月(R6)	96	6	73	17
(R5)	135	11	103	21
1月(R6)	117	3	81	33
(R5)	120	12	100	8
2月(R6)	109	3	94	12
(R5)	126	19	95	12
3月(R6)	130	0	100	30
(R5)	144	19	105	20
合計(R6)	1,187	91	875	221
(R5)	1,396	233	985	178